

守口市地域コミュニティ拠点施設の整備に関する市民意識調査 結果

I 調査の概要

1. 調査の目的

第五次守口市総合基本計画（平成23年3月策定）における将来都市像である「育つ・にぎわう・響きあう 人と心が集うまち 守口」を実現するため、市民の誰もが気軽に利用でき、地域におけるさまざまな活動の拠点となる「地域コミュニティ拠点施設」の整備にあたって、市民の意見や要望などを聴取する。

2. 調査の概要

- 1) 調査対象 平成25年7月1日現在、守口市に居住する18歳以上の市民3,000名
- 2) 調査方法 郵送配布・郵送回収（礼状兼督促状を1回送付）
- 3) 調査期間 7月23日（火）～8月5日（月）（13日（火）到着分まで）

3. 調査の項目

- 1) 問1～問9 地域・地域活動に関する現状認識・参加状況など
- 2) 問10 公共施設の利用状況など
- 3) 問11～問16 新たな地域コミュニティ拠点施設の機能・設備・利用意向など
- 4) 回答者の属性（性別、年齢、居住地、家族構成、居住年数、定住意向など）
- 5) 地域コミュニティ拠点の整備に関する自由意見

4. 回収状況

- 1) 対象者数 2,988名（あて先不明等で未到達の12名を除く）
- 2) 有効回収数 1,204票
- 3) 回収率 40.3%（対象者数に対する有効回収率）

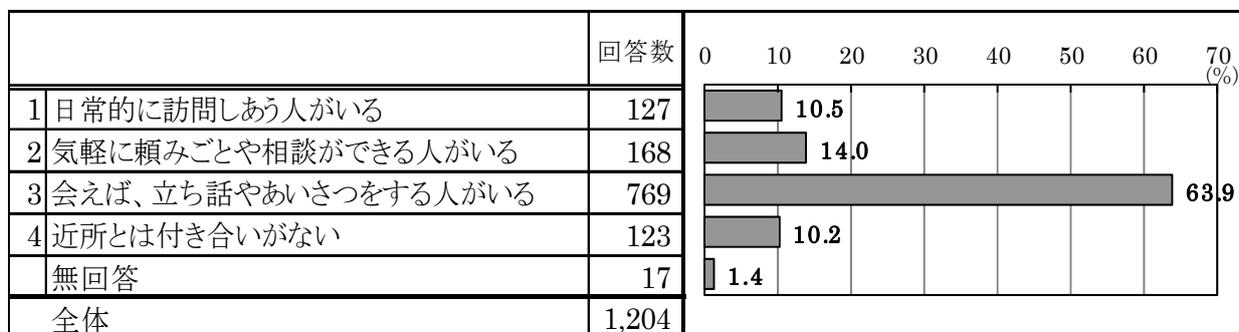
5. 報告書の見方

- 1) 集計結果は、すべて小数点以下第2位を四捨五入しており、回答比率の合計が100%とならないことがある。
- 2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える。
- 3) %は、その質問の回答数（全体など）を母数として算出している。
- 4) 本文中、表やグラフに次にあげるような表示がある場合、複数回答を依頼した質問である。
MA%（Multiple Answer）＝回答選択肢の中から、2つや3つ、あてはまるものすべてなど複数選択した場合に全体（もしくは該当者）を基にした割合。
- 5) 「全体」は有効回答1,204票であり、「該当数」は回答が限られた場合の合計である。
- 6) 本文中のグラフなどにおいて、長い文となる選択肢は簡略化している場合がある。

II 調査の結果

1) 地域や地域活動などについておたずねします

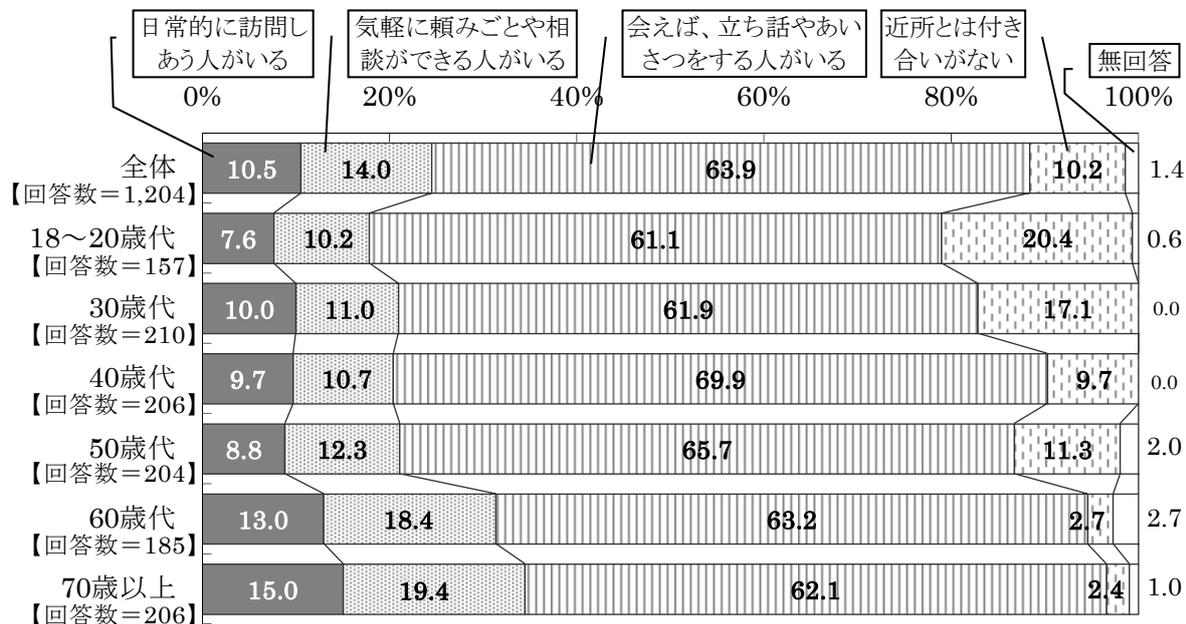
問1 あなた、もしくはご家族は、ご近所とどのようなお付き合いをされていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



近所との関係は、「会えば、立ち話やあいさつをする人がいる」が63.9%と6割を超えている。

年齢別にみると、60歳代以上は「気軽に頼みごとや相談ができる人がいる」や「日常的に訪問しあう人がいる」の割合が多くなっている。また、18～20歳代は「近所とは付き合いがない」が2割となっている。

《年齢別 ご近所の関係》



問2 あなたは、お住まいの地域についてどのように感じていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50	60 (MA%)
1 家族などが近くに住んでおり、安心	603	50.1						
2 声かけや助け合いなど、近所付き合いが良好	388	32.2						
3 地域活動が活発で、交流や出会いがある	167	13.9						
4 防災訓練など防災の取り組みが充実	123	10.2						
5 パトロール活動などが充実しており、夜でも安心	267	22.2						
6 人通りが多く、まちににぎわいや活気がある	115	9.6						
7 住民の入れ替わりが激しく、不安	61	5.1						
8 地域の人と交流・話し合う機会が少ない	178	14.8						
9 一人暮らしの高齢者が多く、災害時などに不安	198	16.4						
10 避難所などがわかりにくく、災害時などに不安	141	11.7						
11 道が暗く、人通りも少なく、夜歩くのが怖い	213	17.7						
12 近くに繁華街や飲食店があり、夜遅くまでうるさい	45	3.7						
13 その他	70	5.8						
無回答	71	5.9						
回答総数	2,640							
全体	1,204							

※その他の内容：若者などが騒いでいてうるさい(14)、電車やバイクがうるさい(7)、地域をあまり知らない(4)、マンションは交流がない(3)、静かでよい(2) など

地域に関する評価(複数回答)については、「(困った時に頼りになる)家族や知り合いが近くに住んでおり、安心」が半数を超えており、次いで「声かけや助け合いなど、近所付き合いが良好」が32.2%と3割を超えている。

年齢別にみると、18～20歳代と30歳代は「道が暗く、(人通りも少なく、)夜歩くのが怖い」(31.8%、31.0%)の割合が多くなっている。

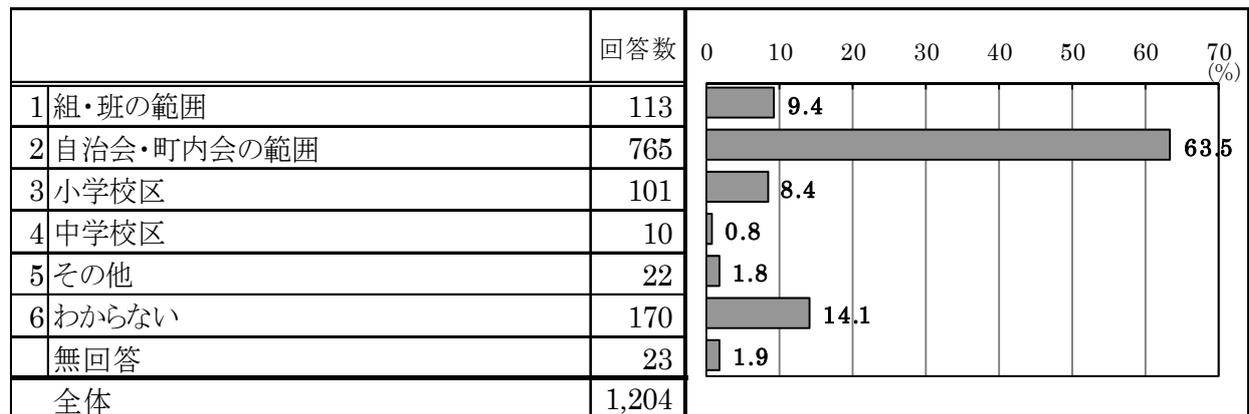
《年齢別 地域に関する評価(上位5位)》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	家族などが近くて安心 50.1%	近所づきあいが良好 32.2%	パトロール等が充実し夜も安心 22.2%	道が暗く、夜歩くのが怖い 17.7%	一人暮らしが多く災害時に不安 16.4%
18～20歳代 【回答数=157】	家族などが近くて安心 45.9%	道が暗く、夜歩くのが怖い 31.8%	近所づきあいが良好 27.4%	話し合う機会が少ない 19.1%	一人暮らしが多く災害時に不安 15.3%
30歳代 【回答数=210】	家族などが近くて安心 48.6%	道が暗く、夜歩くのが怖い 31.0%	近所づきあいが良好 20.0%	話し合う機会が少ない 17.1%	一人暮らしが多く災害時に不安/避難所がわかりにくく不安 14.8%
40歳代 【回答数=206】	家族などが近くて安心 57.8%	近所づきあいが良好 31.1%	パトロール等が充実し夜も安心 22.3%	道が暗く、夜歩くのが怖い 17.0%	一人暮らしが多く災害時に不安 15.5%
50歳代 【回答数=204】	家族などが近くて安心 43.1%	近所づきあいが良好 29.9%	パトロール等が充実し夜も安心 25.0%	話し合う機会が少ない 18.1%	一人暮らしが多く災害時に不安 15.2%
60歳代 【回答数=185】	家族などが近くて安心 47.6%	近所づきあいが良好 31.9%	パトロール等が充実し夜も安心 25.4%	活動が活発で出会いや交流がある 17.3%	一人暮らしが多く災害時に不安 16.8%
70歳以上 【回答数=206】	家族などが近くて安心 56.8%	近所づきあいが良好 49.5%	パトロール等が充実し夜も安心 37.9%	活動が活発で出会いや交流がある 23.3%	一人暮らしが多く災害時に不安 20.9%

《小学校区別 地域に関する評価（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	家族などが近くて安心 50.1%	近所づきあい が良好 32.2%	パトロール等が 充実し夜も安 心 22.2%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 17.7%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 16.4%
守口 【回答数=116】	家族などが近くて安心 53.4%	近所づきあい が良好 25.9%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 19.8%	パトロール等が 充実し夜も安 心 18.1%	にぎわいや活 気がある 17.2%
滝井 【回答数=64】	家族などが近くて安心 43.8%	近所づきあい が良好 35.9%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 21.9%	道が暗く、夜歩くのが怖い/ 避難所がわかりにくく不安 17.2%	
三郷 【回答数=56】	家族などが近くて安心 57.1%	近所づきあい が良好 32.1%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 28.6%	パトロール等が 充実し夜も安 心 23.2%	活動が活発で 出会いや交流 がある 19.6%
寺方 【回答数=65】	家族などが近くて安心 46.2%	近所づきあい が良好 32.3%	パトロール等が 充実し夜も安 心 26.2%	活動が活発で出会いや交流があ る/一人暮らしが多く災害時に 不安 21.5%	
橋波 【回答数=75】	家族などが近くて安心 42.7%	近所づきあい が良好 32.0%	パトロール等が 充実し夜も安 心 28.0%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 21.3%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 14.7%
春日 【回答数=68】	家族などが近くて安心 54.4%	近所づきあい が良好 39.7%	パトロール等が充実し夜も安心/ 一人暮らしが多く災害時に不安 20.6%		話し合う機会 が少ない 19.1%
庭窪 【回答数=69】	家族などが近くて安心 42.0%	近所づきあい が良好 29.0%	話し合う機会 が少ない 21.7%	パトロール等が 充実し夜も安 心 20.3%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 17.4%
八雲 【回答数=79】	家族などが近くて安心 60.8%	近所づきあい が良好 24.1%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 17.7%	避難所がわか りにくく不安 12.7%	活動が活発で出会いや交流がある/ 防災の取り組みが 充実/一人暮らし が多く災害時に不安 11.4%
東 【回答数=48】	家族などが近くて安心 50.0%	パトロール等 が充実し夜も 安心 43.8%	近所づきあい が良好 35.4%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 27.1%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 20.8%
錦 【回答数=69】	家族などが近くて安心 63.8%	近所づきあい が良好 40.6%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 31.9%	活動が活発で 出会いや交流 がある 24.6%	パトロール等が 充実し夜も安 心 20.3%
南 【回答数=47】	家族などが近くて安心 42.6%	近所づきあい が良好 29.8%	防災の取り組みが充実/ パトロール等が充実し夜も安心 27.7%		話し合う機会 が少ない 25.5%
金田 【回答数=58】	家族などが近くて安心 48.3%	近所づきあい が良好 36.2%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 27.6%	パトロール等が 充実し夜も安 心 22.4%	話し合う機会 が少ない 20.7%
梶 【回答数=51】	家族などが近くて安心 66.7%	近所づきあい が良好 37.3%	パトロール等が 充実し夜も安 心 25.5%	道が暗く、夜歩 くのが怖い 23.5%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 21.6%
藤田 【回答数=58】	家族などが近くて安心 46.6%	近所づきあい が良好 25.9%	パトロール等が 充実し夜も安 心 24.1%	避難所がわか りにくく不安 19.0%	活動が活発で 出会いや交流 がある 17.2%
大久保 【回答数=68】	家族などが近くて安心 55.9%	近所づきあい が良好 42.6%	パトロール等が 充実し夜も安 心 22.1%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 17.6%	道が暗く、夜歩くのが怖い/ 活動が活発で出会いや交流 がある 14.7%
八雲東 【回答数=49】	家族などが近くて安心 44.9%	近所づきあい が良好 36.7%	パトロール等が 充実し夜も安 心 24.5%	にぎわいや活 気がある 22.4%	一人暮らしが 多く災害時に 不安 18.4%
佐太 【回答数=56】	家族などが近くて安心 46.4%	近所づきあい が良好 30.4%	防災の取り組 みが充実 28.6%	パトロール等が 充実し夜も安 心 26.8%	活動が活発で 出会いや交流 がある 17.9%
下島 【回答数=57】	家族などが近くて安心 43.9%	話し合う機 会が少ない 24.6%	パトロール等が 充実し夜も安 心 22.8%	近所づきあい が良好 19.3%	道が暗く、夜歩くのが怖い/ 一人暮らしが多く災害時に 不安 8.8%

問3 あなたは、防災や福祉、美化・清掃などの活動は、どのような範囲で行うのがよいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

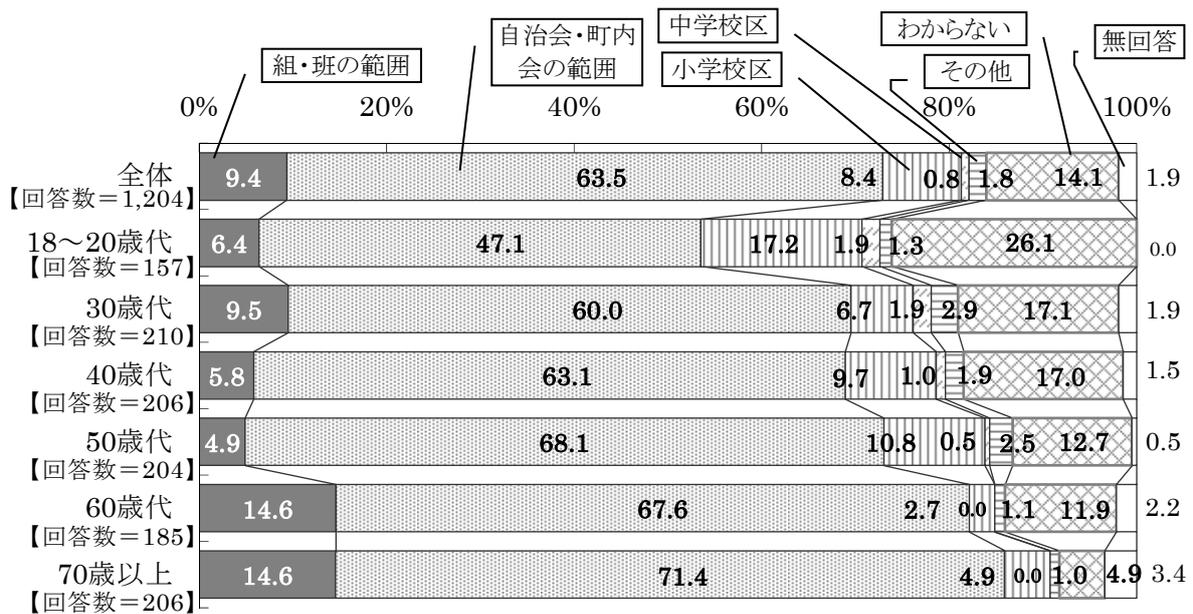


※その他の内容：個人が気付いた範囲で（4）、行政による区域設定が必要（3）、やりたい人が集まって（2）、市全体で（2） など

防災や福祉、美化・清掃活動などの範囲は、「自治会・町内会の範囲」が63.5%と6割を超えている。

年齢別にみると、18～20歳代は「わからない」が26.1%となっている。

《年齢別 防災や福祉活動などの範囲》



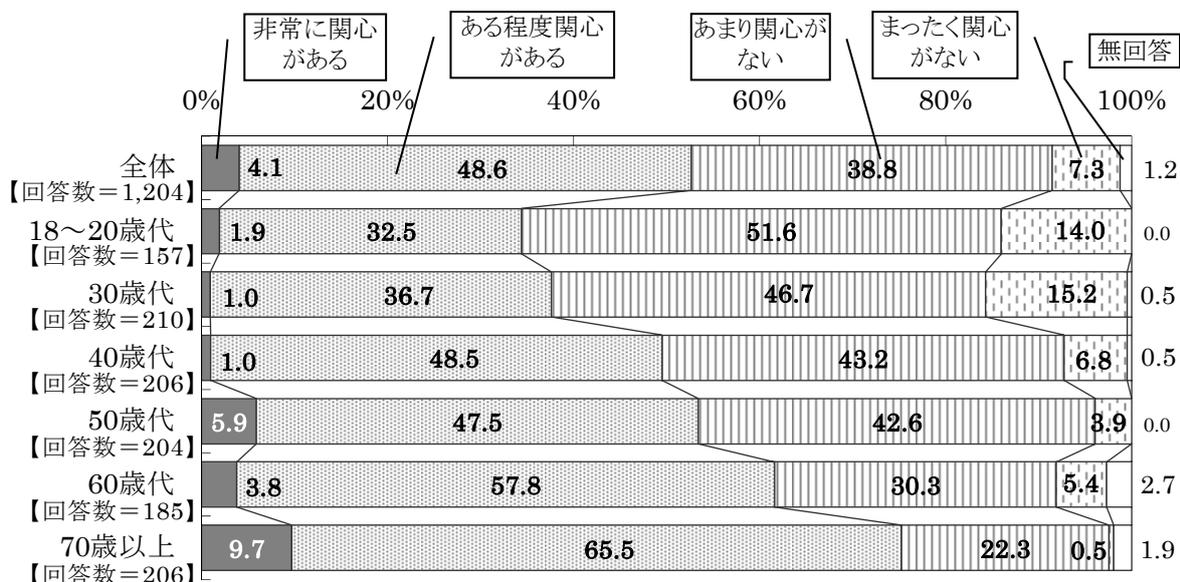
問 4 あなたは、地域活動にどの程度関心がありますか。あてはまるもの 1つに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)
1 非常に関心がある	49	4.1					
2 ある程度関心がある	585	48.6					
3 あまり関心がない	467	38.8					
4 まったく関心がない	88	7.3					
無回答	15	1.2					
全体	1,204						

地域活動の関心度は、「ある程度関心がある」が 48.6%、「非常に関心がある」が 4.1%であり、合わせて地域活動に関心があるのは 52.7%と半数を超えている。

年齢別にみると、50歳代以上は、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせると半数以上の人が地域活動に関心を持っている。

《年齢別 地域活動の関心度》



問5 あなたは、現在次のような活動に参加していますか。それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

	1 スタッフとして関わっている	2 参加している	3 参加していない	無回答	全体
① 自治会・町内会などの活動	90 7.5%	325 27.0%	681 56.6%	108 9.0%	1,204 100.0%
② ごみ減量・美化活動	26 2.2%	315 26.2%	707 58.7%	156 13.0%	1,204 100.0%
③ 秋祭りなどの地域の行事	48 4.0%	245 20.3%	761 63.2%	150 12.5%	1,204 100.0%
④ 趣味などの同好会活動	24 2.0%	110 9.1%	896 74.4%	174 14.5%	1,204 100.0%
⑤ PTA や子ども会活動	26 2.2%	95 7.9%	904 75.1%	179 14.9%	1,204 100.0%
⑥ 婦人会活動・老人会活動	17 1.4%	78 6.5%	933 77.5%	176 14.6%	1,204 100.0%
⑦ 地域福祉活動	22 1.8%	60 5.0%	940 78.1%	182 15.1%	1,204 100.0%
⑧ 地域安全・交通安全活動	21 1.7%	74 6.1%	927 77.0%	182 15.1%	1,204 100.0%
⑨ 自主防災・消防団活動	24 2.0%	75 6.2%	918 76.2%	187 15.5%	1,204 100.0%
⑩ 公民館運営委員会など	18 1.5%	36 3.0%	958 79.6%	192 15.9%	1,204 100.0%
⑪ NPO 活動	7 0.6%	9 0.7%	978 81.2%	210 17.4%	1,204 100.0%
⑫ その他の活動	14 1.2%	16 1.3%	— —	1,174 97.5%	1,204 100.0%

※その他の活動：スポーツ少年団、少年野球、子育てサークル、青少年育成 など

地域活動の参加状況（「スタッフとして関わっている」と「参加している」の合計）は、「自治会・町内会などの活動」が34.5%と最も多く、「スタッフとして関わっている」も7.5%と最も多くなっている。

年齢別にみると、18～20歳代は、「ごみ減量・美化活動」の参加率が10.2%であり、その他の年齢は、「自治会・町内会などの活動」が最も多くなっている。

小学校区別にみると、『八雲』と『八雲東』は、「秋祭りなどの地域行事」が最も多く、『大久保』と『藤田』は、「ごみ減量・美化活動」が最も多く、その他の地域は「自治会・町内会などの活動」が最も多くなっている。

《年齢別 地域活動参加状況（率）》

（単位：％）

	①自治会・町内会活動	②ごみ減量・美化活動	③秋祭りなどの地域行事	④趣味などの同好会活動	⑤PTAや子ども会活動	⑥婦人会活動・老人会活動	⑦地域福祉活動	⑧地域安全・交通安全活動	⑨自主防災・消防団活動	⑩公民館運営委員会など	⑪NPO活動	⑫その他の活動
全体 【回答数=1,204】	34.5	28.4	24.3	11.1	10.0	7.9	6.8	7.8	8.2	4.5	1.3	2.5
18～20歳代 【回答数=157】	6.4	10.2	7.6	2.5	0.6	0.6	0.6	0.6	1.3	0.6	1.3	1.3
30歳代 【回答数=210】	28.1	18.6	25.7	7.6	20.0	1.4	1.4	7.1	6.2	1.0	1.0	1.0
40歳代 【回答数=206】	36.9	20.9	27.7	7.3	15.5	3.9	3.4	6.8	6.8	4.9	0.5	2.9
50歳代 【回答数=204】	37.7	29.4	26.0	6.4	4.9	4.4	5.9	11.1	13.2	4.0	2.5	2.5
60歳代 【回答数=185】	47.0	47.0	28.1	20.0	4.9	15.7	9.7	10.3	13.0	7.0	0.5	3.2
70歳以上 【回答数=206】	42.2	42.2	29.1	20.4	8.3	19.9	18.0	9.2	7.3	8.7	1.9	3.4

※参加率：「スタッフとして関わっている」と「参加している」の合計

凡例：

第1位	第2位	第3位
-----	-----	-----

《小学校区別 地域活動参加状況（率）》

（単位：％）

	①自治会・町内会活動	②ごみ減量・美化活動	③秋祭りなどの地域行事	④趣味などの同好会活動	⑤PTAや子ども会活動	⑥婦人会活動・老人会活動	⑦地域福祉活動	⑧地域安全・交通安全活動	⑨自主防災・消防団活動	⑩公民館運営委員会など	⑪NPO活動	⑫その他の活動
全体 【回答数=1,204】	34.5	28.4	24.3	11.1	10.0	7.9	6.8	7.8	8.2	4.5	1.3	2.5
守口 【回答数=116】	28.4	19.0	13.8	7.8	8.6	7.8	4.3	7.8	11.2	4.3	0.0	1.7
滝井 【回答数=64】	21.9	18.8	17.2	6.3	6.3	4.7	3.1	4.7	9.4	1.6	4.7	3.1
三郷 【回答数=56】	35.7	32.1	23.2	16.1	7.1	16.1	10.7	10.7	7.1	5.4	1.8	1.8
寺方 【回答数=65】	29.2	24.6	27.7	10.8	12.3	10.8	7.7	10.8	10.8	6.2	3.1	0.0
橋波 【回答数=75】	37.3	30.7	22.7	10.7	8.0	2.7	4.0	10.7	2.7	0.0	0.0	2.7
春日 【回答数=68】	32.4	19.1	13.2	11.8	11.8	11.8	13.2	10.3	11.8	5.9	1.5	4.4
庭窪 【回答数=69】	27.5	21.7	21.7	8.7	10.1	4.3	10.1	4.3	7.2	5.8	2.9	1.4
八雲 【回答数=79】	25.3	27.8	32.9	6.3	11.4	1.3	5.1	2.5	1.3	3.8	0.0	1.3
東 【回答数=48】	43.8	22.9	31.3	14.6	14.6	8.3	2.1	8.3	2.1	4.2	0.0	2.1
錦 【回答数=69】	53.6	44.9	34.8	11.6	14.5	7.2	7.2	5.8	11.6	4.3	1.4	1.4
南 【回答数=47】	34.0	21.3	21.3	6.4	4.2	10.6	6.4	10.6	12.8	4.3	6.4	0.0
金田 【回答数=58】	44.8	32.8	22.4	24.1	12.1	8.6	6.9	12.1	10.3	10.3	1.7	5.2
梶 【回答数=51】	47.1	45.1	33.3	17.6	5.9	3.9	5.9	5.9	7.8	3.9	2.0	9.8
藤田 【回答数=58】	24.1	34.5	19.0	5.2	6.9	8.6	6.9	12.1	5.2	6.9	0.0	3.4
大久保 【回答数=68】	39.7	42.6	30.9	16.2	13.2	17.6	10.3	8.8	7.4	5.9	0.0	1.5
八雲東 【回答数=49】	24.5	22.4	26.5	8.2	14.3	0.0	4.1	2.0	12.2	2.0	2.0	4.1
佐太 【回答数=56】	39.3	32.1	35.7	10.7	8.9	7.1	8.9	10.7	10.7	3.6	0.0	1.8
下島 【回答数=57】	42.1	29.9	29.8	12.3	7.0	10.5	7.0	5.3	3.5	5.3	0.0	1.8

※参加率：「スタッフとして関わっている」と「参加している」の合計

凡例：

第1位	第2位	第3位
-----	-----	-----

問 5-1 問 5 の①～⑫の活動のいずれかに、「1. スタッフとして関わっている」「2. 参加している」方にお聞きします。主な活動について、困っていること・不便に感じていることを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30 (MA%)
1 人間関係がわずらわしい	54	8.3			
2 時間や手間がかかる	139	21.3			
3 出費・持ち出しが多い	15	2.3			
4 一緒に活動する仲間が少ない・いない	92	14.1			
5 気軽に相談できる場がない	27	4.1			
6 活動に関する情報が少ない	73	11.2			
7 体力や健康面で負担を感じる	93	14.2			
8 団体の活動目的がわかりにくくなっている	34	5.2			
9 役員などのなり手がいない	159	24.3			
10 役員などが固定化している	99	15.2			
11 新たな人が参加しない	168	25.7			
12 活動拠点がない	19	2.9			
13 その他	19	2.9			
14 特にない	83	12.7			
無回答	144	22.1			
回答総数	1,218				
該当数	653				
全体	1,204				

※その他の内容：若手の育成に時間がかかる (2)、活動の意義がわからない (2) など

地域活動の参加者が困っていること(複数回答)は、「新たな人が参加しない」が25.7%と最も多く、次いで「役員などのなり手がいない」が24.3%となっている。

年齢別にみると、18～20歳代は、「特にない」が最も多くなっている。

《年齢別 地域活動で困っていること(上位5位)》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【該当数=653】	新たな人が参加しない 25.7%	役員などのなり手がいない 24.3%	時間や手間がかかる 21.3%	役員などが固定化している 15.2%	活動する仲間が少ない・少ない 14.1%
18～20歳代 【該当数=34】	特にない 35.3%	時間や手間がかかる 29.4%	役員などのなり手がいない 26.5%	新たな人が参加しない 20.6%	活動する仲間が少ない・少ない 14.7%
30歳代 【該当数=94】	時間や手間がかかる 29.8%	特にない 19.1%	役員などのなり手がいない／ 新たな人が参加しない 17.0%	活動する仲間が少ない・少ない 16.0%	活動に関する情報が少ない 16.0%
40歳代 【該当数=113】	時間や手間がかかる／ 役員などのなり手がいない 31.0%	新たな人が参加しない 25.7%	活動する仲間が少ない・少ない 15.9%	特にない 13.3%	一人暮らしが多く災害時に不安 12.8%
50歳代 【該当数=117】	時間や手間がかかる／ 役員などのなり手がいない 28.2%	新たな人が参加しない 27.4%	活動する仲間が少ない・少ない 14.5%	時間や手間がかかる／特にない 11.3%	時間や手間がかかる 11.3%
60歳代 【該当数=133】	新たな人が参加しない 24.8%	役員などのなり手がいない 20.3%	体力や健康面で負担を感じる 17.3%	活動する仲間が少ない・少ない 12.0%	時間や手間がかかる 11.3%
70歳以上 【該当数=141】	新たな人が参加しない 31.2%	役員などのなり手がいない 23.4%	体力や健康面で負担を感じる 22.7%	活動する仲間が少ない・少ない 15.6%	時間や手間がかかる 11.3%

問5-2 問5の①～⑫の活動のいずれにも「3. 参加していない」方にお聞きします。参加していない理由を、3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30 (MA%)
1 人間関係がわずらわしいから	101			20.2	
2 時間や手間がかかりそうだから	142			28.3	
3 出費・持ち出しが多そうだから	15	3.0			
4 一緒に活動する仲間が少ない・いないから	83		16.6		
5 気軽に相談できる場がないから	24	4.8			
6 活動に関する情報が少ないから	114			22.8	
7 体力や健康面で無理だから	73		14.6		
8 団体の活動目的がわかりにくいから	20	4.0			
9 役員になるのがいやだから	43	8.6			
10 参加すると、活動をやめるのが難しそうだから	70		14.0		
11 活動への誘いがないから	97			19.4	
12 興味や関心のある活動がないから	91			18.2	
13 家事や育児、介護などで余裕がないから	51	10.2			
14 その他	70		14.0		
15 特に理由はない	50	10.0			
無回答	20	4.0			
回答総数	1,064				
該当数	501				
全体	1,204				

※その他の内容：仕事などで時間がない（58）、家族が参加（6）、情報がない（5） など

地域活動に参加しない理由（複数回答）は、「時間や手間がかかりそうだから」が28.3%と最も多く、次いで「活動に関する情報が少ないから」が22.8%となっている。

年齢別にみると、60歳代以上は「体力や健康面で無理だから」が最も多くなっている。

《年齢別 地域活動に参加しない理由（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【該当数=501】	時間や手間がかかりそうだから 28.3%	活動に関する情報が少ないから 22.8%	人間関係がわずらわしいから 20.2%	活動への誘いがないから 19.4%	興味・関心のある活動がないから 18.2%
18～20歳代 【該当数=120】	時間や手間がかかりそうだから 31.7%	活動に関する情報が少ないから 28.3%	興味・関心のある活動がないから 25.8%	活動への誘いがないから 20.8%	人間関係がわずらわしいから 17.5%
30歳代 【該当数=114】	時間や手間がかかりそうだから 35.1%	活動に関する情報が少ないから 23.7%	活動する仲間が少ない・いないから／興味・関心のある活動がないから 21.1%		人間関係がわずらわしいから 19.3%
40歳代 【該当数=91】	時間や手間がかかりそうだから 30.8%	活動をやめるのが難しそうだから 25.3%	活動への誘いがないから 24.2%	活動に関する情報が少ないから 23.1%	人間関係がわずらわしいから 18.7%
50歳代 【該当数=80】	人間関係がわずらわしいから 27.5%	時間や手間がかかりそうだから 25.0%	その他 23.8%	活動に関する情報が少ないから／体力や健康面で無理だから 18.8%	
60歳代 【該当数=44】	体力や健康面で無理だから 29.5%	活動に関する情報が少ないから 25.0%	人間関係がわずらわしいから／時間や手間がかかりそうだから／活動への誘いがないから 22.7%		
70歳以上 【該当数=44】	体力や健康面で無理だから 56.8%	人間関係がわずらわしいから 18.2%	興味・関心のある活動がないから／家事や介護などで余裕がないから 15.9%	活動する仲間が少ない・いないから 13.6%	

問 6 あなたは、防災や福祉、美化・清掃などの地域活動を活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)
1 地域の人が集まり、話し合う機会・場をつくること	361	30.0					
2 地域活動などの情報提供を充実すること	404	33.6					
3 働いている人が参加しやすい環境をつくること	477	39.6					
4 高校生などが参加しやすい行事を充実すること	262	21.8					
5 子どもが参加できる行事などを充実すること	354	29.4					
6 高齢者が参加しやすくなる工夫をすること	389	32.3					
7 住民が地域活動などに関心を持つこと	440	36.5					
8 リーダーを育成すること	236	19.6					
9 企業や商店などに協力や支援を働きかけること	199	16.5					
10 同じような団体やグループと一緒に活動すること	109	9.1					
11 その他	39	3.2					
12 わからない、思いつかない	133	11.0					
無回答	56	4.7					
回答総数	3,459						
全体	1,204						

※その他の内容：行政が主導すること（5）、若い人の参加を（5）、高齢者がんばってもらう（4）、まちのことは自分ですするという意識を育てること（2） など

地域活動を活発にするために必要なこと（複数回答）は、「働いている人が（地域活動に）参加しやすい環境をつくること」が39.6%と最も多く、次いで「住民（一人ひとり）がまちづくりや地域活動に関心を持つこと」が36.5%となっている。

年齢別にみると、70歳代以上は「高齢者が参加しやすくなる工夫をすること」が最も多くなっている。

《年齢別 地域活動の活発化に必要なこと（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	働いている人が参加しやすい環境づくり 39.6%	住民が地域活動などに関心を持つこと 36.5%	地域活動などの情報提供を充実する 33.6%	高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 32.3%	地域の人が集まり、話し合う機会・場を 30.0%
18～20歳代 【回答数=157】	働いている人が参加しやすい環境づくり 42.7%	子どもが参加できる行事などを充実 36.9%	高校生などが参加しやすい行事を充実 35.0%	地域活動などの情報提供を充実する 31.2%	高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 26.8%
30歳代 【回答数=210】	働いている人が参加しやすい環境づくり 45.7%	子どもが参加できる行事などを充実 42.9%	住民が地域活動などに関心を持つこと 38.1%	地域活動などの情報提供を充実する 34.3%	高校生などが参加しやすい行事を充実／高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 23.8%
40歳代 【回答数=206】	働いている人が参加しやすい環境づくり 45.1%	住民が地域活動などに関心を持つこと 35.0%	地域活動などの情報提供を充実する 33.5%	子どもが参加できる行事などを充実 33.0%	高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 29.1%
50歳代 【回答数=204】	働いている人が参加しやすい環境づくり 48.0%	地域活動などの情報提供を充実する 41.7%	住民が地域活動などに関心を持つこと 39.7%	地域の人が集まり、話し合う機会・場を 31.9%	高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 25.5%
60歳代 【回答数=185】	住民が地域活動などに関心を持つこと 39.5%	高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 36.2%	働いている人が参加しやすい環境づくり 32.4%	地域の人が集まり、話し合う機会・場を 27.6%	地域活動などの情報提供を充実する 26.5%
70歳以上 【回答数=206】	高齢者が参加しやすくなる工夫をすること 50.0%	住民が地域活動などに関心を持つこと 40.3%	地域の人が集まり、話し合う機会・場を 39.8%	地域活動などの情報提供を充実する 32.0%	働いている人が参加しやすい環境づくり／リーダーを育成 25.2%

問7 あなたは、地域活動を活発にするためには、行政はどのようなことをすべきだと思いますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)
1 集まりやすく活動しやすい場所を確保	533	44.3					
2 助成や補助などを充実し、周知を図る	494	41.0					
3 担い手育成などの研修会などを充実	212	17.6					
4 統計データや情報提供を充実	155	12.9					
5 アドバイスする専門家を派遣	261	21.7					
6 地域活動やまちづくりのための提案を募集	229	19.0					
7 地域や事業所が一緒に取り組めるよう支援	277	23.0					
8 その他	24	2.0					
9 特にない、わからない	171	14.2					
無回答	77	6.4					
回答総数	2,433						
全体	1,204						

※その他の内容：地域の特性などを把握すること(2)、市職員がリーダー・役員になること(2)、市民の意識改革(2) など

地域活動を活発にするために行政がすべきこと(複数回答)は、「(地域の誰もが)集まりやすく活動しやすい場所を確保すること」が44.3%と最も多く、次いで「(地域活動が充実できるよう、)助成や補助などを充実し、周知を図ること」が41.0%となっている。

年齢別にみると、30歳代以下は、「助成や補助などを充実し、周知を図ること」の割合が多くなっている。

《年齢別 地域活動の活発化のために行政がすべきこと(上位5位)》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	集まりやすい場所を確保 44.3%	助成や補助を充実し、周知 41.0%	地域や事業所が一緒に取り組めるよう支援 23.0%	アドバイスする専門家を派遣 21.7%	地域活動などの提案を募集 19.0%
18～20歳代 【回答数=157】	集まりやすい場所を確保／助成や補助を充実し、周知 45.2%		地域や事業所が一緒に取り組めるよう支援 33.1%	地域活動などの提案を募集 24.2%	統計データや情報提供を充実 18.5%
30歳代 【回答数=210】	助成や補助を充実し、周知 46.2%	集まりやすい場所を確保 45.2%	地域や事業所が一緒に取り組めるよう支援 30.0%	アドバイスする専門家を派遣 27.6%	地域活動などの提案を募集 18.1%
40歳代 【回答数=206】	集まりやすい場所を確保 40.3%	助成や補助を充実し、周知 37.4%	地域や事業所が一緒に取り組めるよう支援 28.2%	アドバイスする専門家を派遣 24.8%	担い手育成などの研修会を充実 18.4%
50歳代 【回答数=204】	集まりやすい場所を確保 47.5%	助成や補助を充実し、周知 42.6%	地域や事業所が一緒に取り組めるよう支援 22.5%	アドバイスする専門家を派遣 22.1%	地域活動などの提案を募集 18.6%
60歳代 【回答数=185】	集まりやすい場所を確保 41.6%	助成や補助を充実し、周知 36.8%	アドバイスする専門家を派遣 21.1%	担い手育成などの研修会を充実 20.0%	地域活動などの提案を募集 18.9%
70歳以上 【回答数=206】	集まりやすい場所を確保 47.6%	助成や補助を充実し、周知 40.8%	担い手育成などの研修会を充実 22.3%	アドバイスする専門家を派遣 20.9%	特にない、わからない 16.5%

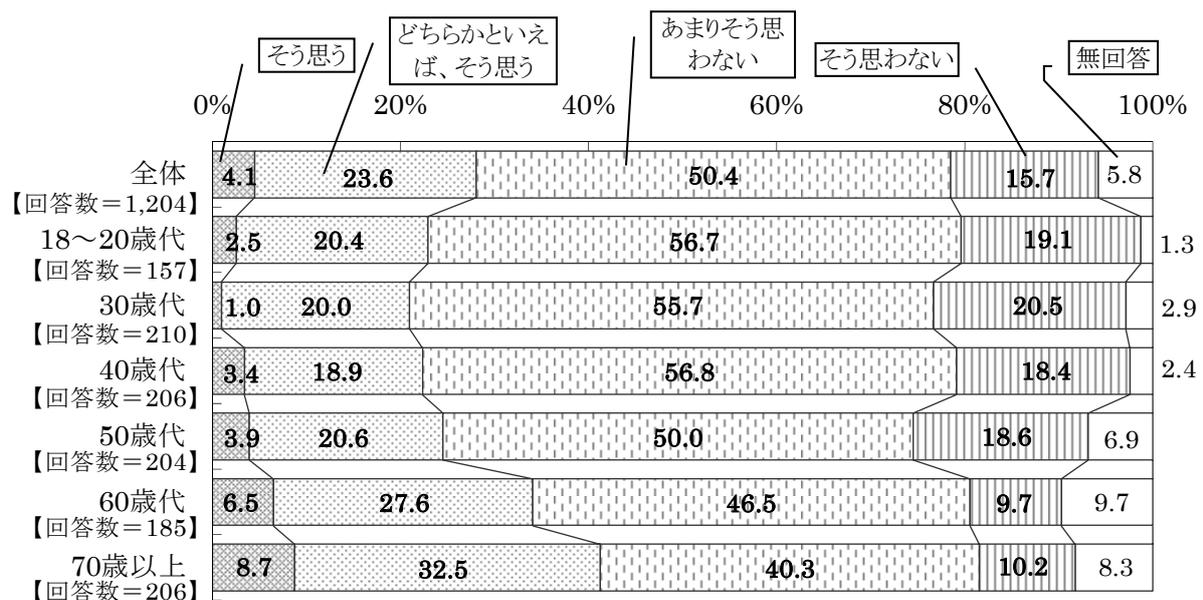
問 8 あなたは、現在の守口市は、市民（団体）と行政がそれぞれの役割を担いつつ、連携・協力して一緒になってまちづくりに取り組んでいると思いますか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

		回答数	0	10	20	30	40	50	60 (%)
1	そう思う	54	4.5						
2	どちらかといえば、そう思う	284	23.6						
3	あまりそう思わない	607	50.4						
4	そう思わない	189	15.7						
	無回答	70	5.8						
	全体	1,204							

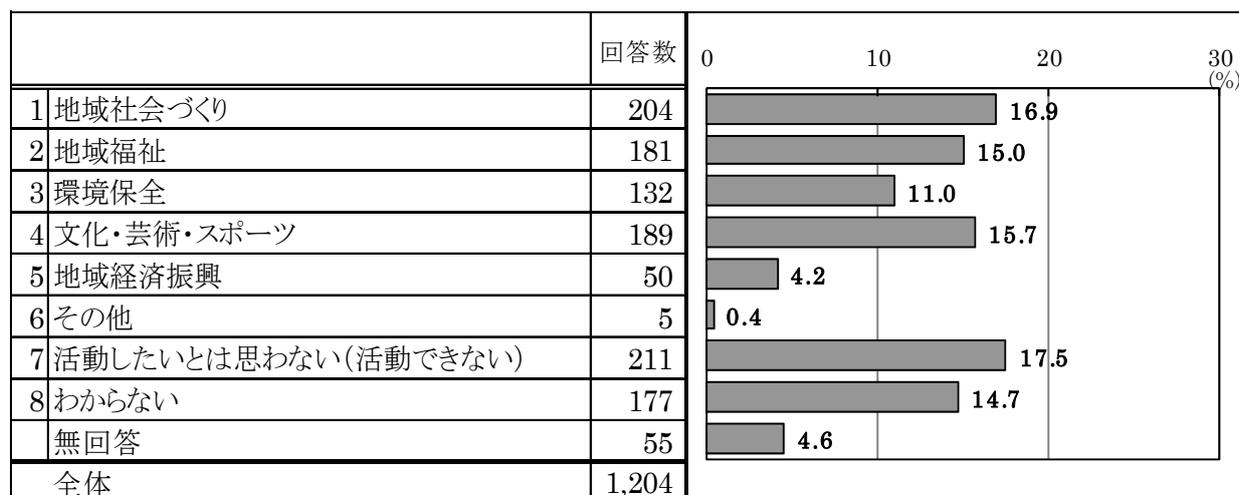
市民（団体）と行政が連携・協力してまちづくりに取り組んでいるかについては、「あまりそう思わない」が 50.4%と半数を超えており、「そう思う」（4.5%）と「どちらかといえば、そう思う」（23.6%）は合わせて 28.1%となっている。

年齢別にみると、30歳代が「そう思う」が 1.0%と最も少なく、70歳以上は 8.7%となっている。

《年齢別 市民と行政との連携・協力したまちづくりの取り組み》



問9 あなたは、今後、どのような分野の活動に取り組みたいと思いますか。もっとも活動したいと思うこと1つに○をつけてください。

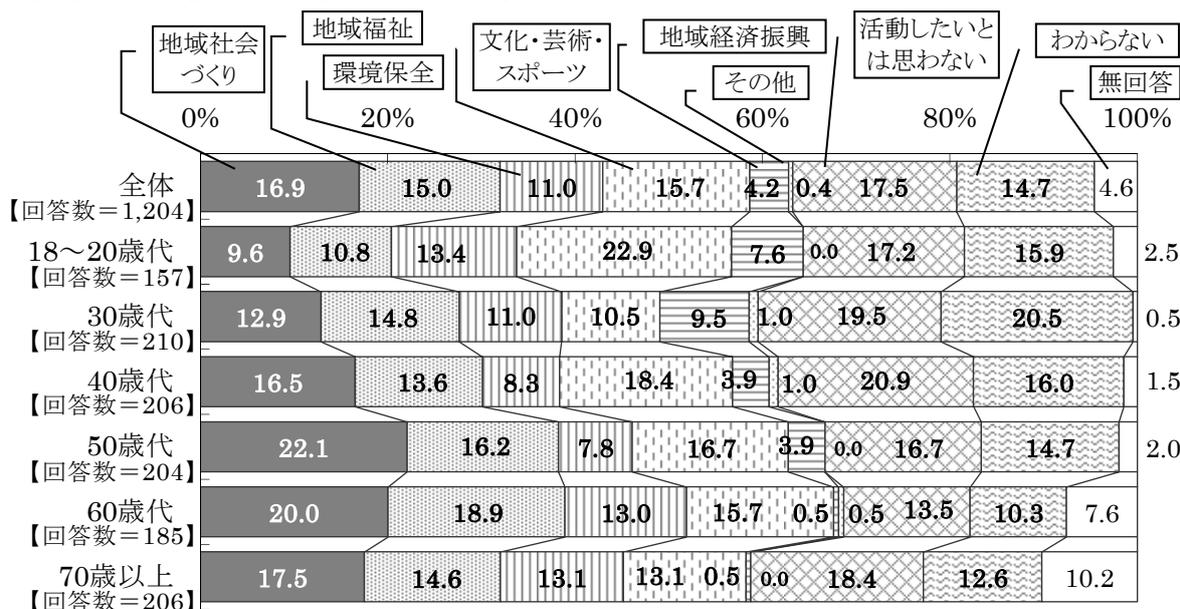


※その他の内容：生涯学習(1)、障害者なので活動に参加させてもらえない(1)、子どもが活発に取り組めるもの(1) など

今後、取り組みたいと思う分野は、「活動したいとは思わない(活動できない)」が17.5%と最も多く、次いで「(まちづくり全般、防災・防犯、交通安全など)地域社会づくり」が16.9%、「(伝統文化・芸能、各種スポーツ、健康づくりなど)文化・芸術・スポーツ」が15.7%、「(子育て支援、障害者支援、高齢者支援など)地域福祉」が15.0%となっている。

年齢別にみると、最も多いのは、18～20歳代は「文化・芸術・スポーツ」(22.9%)、30歳代は「わからない」(20.5%)、40歳代と70歳以上は「活動したいとは思わない」(20.9%、18.4%)、50歳代と60歳代は「地域社会づくり」(22.1%、20.0%)となっている。

《年齢別 今後、取り組みたい分野》



2) 公共施設の利用についておたずねします

問 10 あなたは、次のような公共施設を利用していますか（利用したことがありますか）。それぞれの施設についてあてはまる番号を選んで○をつけてください。

	1 利用している	2 利用していない	無回答	全体
① ムーブ 21 （生涯学習情報センター）	391 32.5%	530 44.0%	283 23.5%	1,204 100.0%
② エナジーホール （文化センター）	289 24.0%	617 51.2%	298 24.8%	1,204 100.0%
③ 老人福祉センター	19 1.6%	821 68.2%	364 30.2%	1,204 100.0%
④ 市民会館	227 18.9%	652 54.2%	325 27.0%	1,204 100.0%
⑤ 公民館・地区体育館	414 34.4%	535 44.4%	255 21.2%	1,204 100.0%
⑥ その他施設	56 4.7%	— —	1,148 95.3%	1,204 100.0%

※その他施設：市民球場（4）、市民体育館（3）、小学校体育館（3）、町会等集会所（3）、教育文化会館（2）、その他（4）

主な公共施設の利用状況は、「公民館・地区体育館」が 34.4%であり、次いで「ムーブ 21（生涯学習情報センター）」が 32.5%となっている。

① ムーブ 21（生涯学習情報センター）

	利用目的			利用設備・施設			頻度	人数	
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	第1位	第1位	
利用率 32.5% 【利用者数=391】	趣味・娯楽・教養 54.0%	講座・催し物・イベント 24.0%	情報収集 22.0%	図書室 69.1%	ホール 21.5%	その他 4.9%	その他 63.2%	10人未満 63.7%	
	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上			
利用率	56.1%	39.5%	40.3%	33.3%	21.6%	11.7%			
利用者数	88	83	83	68	40	24			
	守口	滝井	三郷	寺方	橋波	春日	庭窪	八雲	東
利用率	34.5%	31.3%	19.6%	26.2%	24.0%	29.4%	58.0%	38.0%	33.3%
利用者数	40	20	11	17	18	20	40	30	16
	錦	南	金田	梶	藤田	大久保	八雲東	佐太	下島
利用率	18.8%	17.0%	43.1%	29.4%	27.6%	26.5%	44.9%	53.6%	45.6%
利用者数	13	8	25	15	16	18	22	30	26

ムーブ 21（生涯学習情報センター）の利用率は 32.5%であり、『利用目的』は「趣味・娯楽・教養」（54.0%）が半数を超えており、『利用設備・施設』は「図書室」（69.1%）が 7割近くとなっている。

年齢別では、18～20歳代（56.1%）、30歳代（39.5%）の利用率が高く、小学校区別では、庭窪（58.0%）、佐太（53.6%）が半数を超えている。

② エナジーホール（文化センター）

	利用目的			利用設備・施設			頻度	人数	
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	第1位	第1位	
利用率 24.0% 【利用者数=289】	講座・催し物・イベント 55.4%	趣味・娯楽・教養 32.9%	会議・会合 12.8%	ホール 56.1%	図書室 17.3%	会議室 15.2%	その他 70.9%	10人未満 28.0%	
	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上			
利用率	29.3%	25.2%	30.1%	25.0%	18.9%	14.1%			
利用者数	46	53	62	51	35	29			
	守口	滝井	三郷	寺方	橋波	春日	庭窪	八雲	東
利用率	25.0%	34.4%	32.1%	32.3%	28.0%	27.9%	14.5%	19.0%	25.0%
利用者数	29	22	18	21	21	19	10	15	12
	錦	南	金田	梶	藤田	大久保	八雲東	佐太	下島
利用率	21.7%	19.1%	22.4%	11.8%	12.1%	19.1%	22.4%	25.0%	35.1%
利用者数	15	9	13	6	7	13	11	14	20

エナジーホール（文化センター）の利用率は24.0%であり、『利用目的』は「講座・催し物・イベント」(55.4%)が半数を超えており、『利用設備・施設』は「ホール」(56.1%)が半数を超えている。

年齢別では、40歳代(30.1%)の利用率が高く、小学校区別では、下島(35.1%)、滝井(34.4%)、寺方(32.3%)が3割を超えている。

③ 老人福祉センター

	利用目的			利用設備・施設			頻度	人数	
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	第1位	第1位	
利用率 1.6% 【利用者数=19】	趣味・娯楽・教養 57.9%	講座・催し物・イベント 26.3%	会議・会合 5.3%	和室 36.8%	会議室／ホール／図書室 10.5%		週1回以上 21.1%	10人未満 31.6%	
	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上			
利用率	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	2.7%	4.4%			
利用者数	0	0	1	2	5	9			
	守口	滝井	三郷	寺方	橋波	春日	庭窪	八雲	東
利用率	0.0%	1.6%	1.8%	0.0%	4.0%	1.5%	5.8%	0.0%	0.0%
利用者数	0	1	1	0	3	1	4	0	0
	錦	南	金田	梶	藤田	大久保	八雲東	佐太	下島
利用率	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	5.4%	1.8%
利用者数	0	0	3	0	0	1	0	3	1

老人福祉センターの利用率は1.6%とわずかとなっている。

④ 市民会館

	利用目的			利用設備・施設			頻度	人数	
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	第1位	第1位	
利用率 18.9% 【利用者数=227】	講座・催し物・イベント 70.5%	趣味・娯楽・教養 41.9%	会議・会合 16.3%	ホール 71.4%	図書室 19.4%	会議室 22.0%	その他 68.3%	10～50人未満 23.3%	
	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上			
利用率	24.2%	16.7%	25.7%	23.0%	14.1%	9.2%			
利用者数	38	35	53	47	26	19			
	守口	滝井	三郷	寺方	橋波	春日	庭窪	八雲	東
利用率	22.4%	25.0%	17.9%	23.1%	17.3%	16.2%	11.6%	15.2%	14.6%
利用者数	26	16	10	15	13	11	8	12	7
	錦	南	金田	梶	藤田	大久保	八雲東	佐太	下島
利用率	26.1%	17.0%	19.0%	13.7%	10.3%	13.2%	22.4%	16.1%	40.4%
利用者数	18	8	11	7	6	9	11	9	23

市民会館の利用率は18.9%であり、『利用目的』は「講座・催し物・イベント」(70.5%)と7割を超えており、『利用設備・施設』は「ホール」(71.4%)が7割を超えている。年齢別では、**40歳代**(25.7%)・**18～20歳代**(24.2%)・**50歳代**(23.0%)の利用が比較的多く、小学校区別では、**下島**(40.4%)が4割を超えている。

⑤ 公民館・地区体育館

	利用目的			利用設備・施設			頻度	人数	
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	第1位	第1位	
利用率 34.4% 【利用者数=414】	趣味・娯楽・教養 42.5%	講座・催し物・イベント 28.5%	会議・会合 18.4%	体育館 35.5%	会議室 25.6%	図書室 21.7%	その他 46.9%	10人未満 36.7%	
	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上			
利用率	36.9%	37.1%	40.3%	37.7%	28.6%	26.2%			
利用者数	58	78	83	77	53	54			
	守口	滝井	三郷	寺方	橋波	春日	庭窪	八雲	東
利用率	30.2%	40.6%	41.1%	32.3%	37.3%	33.8%	29.0%	27.8%	37.5%
利用者数	35	26	23	21	28	23	20	22	18
	錦	南	金田	梶	藤田	大久保	八雲東	佐太	下島
利用率	47.8%	46.8%	32.8%	33.3%	29.3%	33.8%	38.8%	26.8%	38.6%
利用者数	33	22	19	17	17	23	19	15	22

公民館・地区体育館の利用率は34.4%であり、『利用目的』は「趣味・娯楽・教養」(42.5%)と4割を超えており、『利用設備・施設』は「体育館」(35.5%)が多くなっている。

年齢別では、**40歳代**(40.3%)の利用が多く、小学校区別では、**錦**(47.8%)、**南**(46.8%)、**三郷**(41.1%)、**滝井**(40.6%)が4割を超えている。

⑥ その他施設

	利用目的			利用設備・施設			頻度	人数	
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	第1位	第1位	
利用率 4.7% 【利用者数=56】	趣味・娯楽・教養 28.6%	講座・催し物・イベント 26.8%	その他 23.2%	会議室／ホール／その他 17.9%			週1回以上 23.2%	10～50人未満 33.9%	
	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上			
利用率	1.3%	3.8%	8.7%	5.9%	2.7%	4.9%			
利用者数	2	8	18	12	5	10			
	守口	滝井	三郷	寺方	橋波	春日	庭窪	八雲	東
利用率	8.6%	6.3%	5.4%	4.6%	5.3%	1.5%	2.9%	3.8%	8.3%
利用者数	10	4	3	3	4	1	2	3	4
	錦	南	金田	梶	藤田	大久保	八雲東	佐太	下島
利用率	1.4%	4.3%	8.6%	5.9%	0.0%	2.9%	8.2%	1.8%	5.3%
利用者数	1	2	5	3	0	2	4	1	3

その他の施設の利用率は4.7%とわずかとなっている。

問10-1 問10の「⑤ 公民館・地区体育館」を「1 利用している」と答えられた方にお聞きします。

よく利用される公民館・地区体育館名をお書きください。

公民館・地区体育館名	件数	公民館・地区体育館名	件数
・中央公民館	32	・守口土居地区体育館	5
・庭窪公民館・体育館	13	・庭窪公民館分室	6
・三郷公民館・体育館	14	・東部公民館・体育館	41
・南部公民館・体育館	30	・八雲東公民館・体育館	13
・錦公民館・体育館	22	・東公民館・体育館	22
・北部公民館・体育館	24	・西部公民館	22
・公民館名等なし	6	・市民体育館	49
・その他（集会所など）	29		

具体的な公民館・地区体育館名として、272名が328の施設名を記述している。

問 10-2 問 10 の「①～⑥」のいずれかの施設を利用している方にお聞きします。
利用している理由は何ですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40 (MA%)
1 予約するのが簡単だから	16	2.4				
2 希望する講座やプログラムがあるから	86	13.1				
3 利用料金が安い・無料だから	207	31.7				
4 行くのに便利だから	179	27.4				
5 子ども連れでも利用しやすいから	31	4.7				
6 他に適当な場所がないから	40	6.1				
7 その他	40	6.1				
8 特に理由はない	59	9.0				
無回答	41	6.3				
回答総数	699					
該当数	654					
全体	1,204					

※その他の内容：行事やイベントで利用（18）、勉強や調べもののため（3）、ボランティア団体に所属（2）、友人に誘われたから（2）、会議等で利用（2） など

公共施設を利用する理由は、「利用料金が安い・無料だから」が 31.7%と最も多く、次いで「行くのに便利だから」が 27.4%となっている。

年齢別にみると、50 歳代と 60 歳代は「行くのに便利だから」（36.1%、33.3%）が最も多く、30 歳代は「子ども連れでも利用しやすいから」（19.7%）の割合が多くなっている。

《年齢別 公共施設を利用している理由（上位 5 位）》

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体 【該当数=654】	利用料金が安い・無料だから 31.7%	行くのに便利だから 27.4%	希望の講座などがあるから 13.1%	特に理由はない 9.0%	他に適当な場所がない／その他 6.1%
18～20 歳代 【該当数=105】	利用料金が安い・無料だから 36.2%	行くのに便利だから 25.7%	特に理由はない／他に適当な場所がない	11.4%	その他 9.5%
30 歳代 【該当数=117】	利用料金が安い・無料だから 37.6%	子ども連れでも利用しやすいから 19.7%	行くのに便利だから 17.9%	希望の講座などがあるから／特に理由はない	11.1%
40 歳代 【該当数=129】	利用料金が安い・無料だから 37.2%	行くのに便利だから 29.5%	希望の講座などがあるから 15.5%	特に理由はない 7.8%	その他 5.4%
50 歳代 【該当数=108】	行くのに便利だから 36.1%	利用料金が安い・無料だから 25.9%	希望の講座などがあるから 11.1%	他に適当な場所がない 9.3%	その他 8.3%
60 歳代 【該当数=87】	行くのに便利だから 33.3%	利用料金が安い・無料だから 24.1%	希望の講座などがあるから 18.4%	特に理由はない 9.2%	予約するのが簡単だから／その他 4.6%
70 歳以上 【該当数=87】	利用料金が安い・無料だから 26.4%	行くのに便利だから 24.1%	希望の講座などがあるから 14.9%	特に理由はない 9.2%	予約するのが簡単だから 8.0%

問 10-3 問 10 の「①～⑥」のいずれかの施設を利用している方にお聞きします。利用に際して不便なこと、困っていることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)
1 利用者が多くて予約がとれないこと	21	3.2					
2 希望する施設や設備がないこと	53	8.1					
3 設備や機器が古く、使い勝手が悪いこと	115	17.6					
4 洋式トイレなどが少ない(ない)こと	91	13.9					
5 授乳や保育などの整備が少ない(ない)こと	18	2.8					
6 駐車場・駐輪場が少ない(ない)こと	103	15.7					
7 夜間や早朝の利用ができないこと	77	11.8					
8 利用の手続きがわずらわしいこと	16	2.4					
9 利用料金が高いこと	9	1.4					
10 バリアフリーに対応していないこと	17	2.6					
11 その他	50	7.6					
12 特に困ったことはない	266	40.7					
無回答	59	9.0					
回答総数	895						
該当数	654						
全体	1,204						

※その他の内容：遠い (9)、図書室の蔵書が古い (6)、備品等が壊れたまま (3)、子ども用トイレがない (2)、空調設備がない (2) など

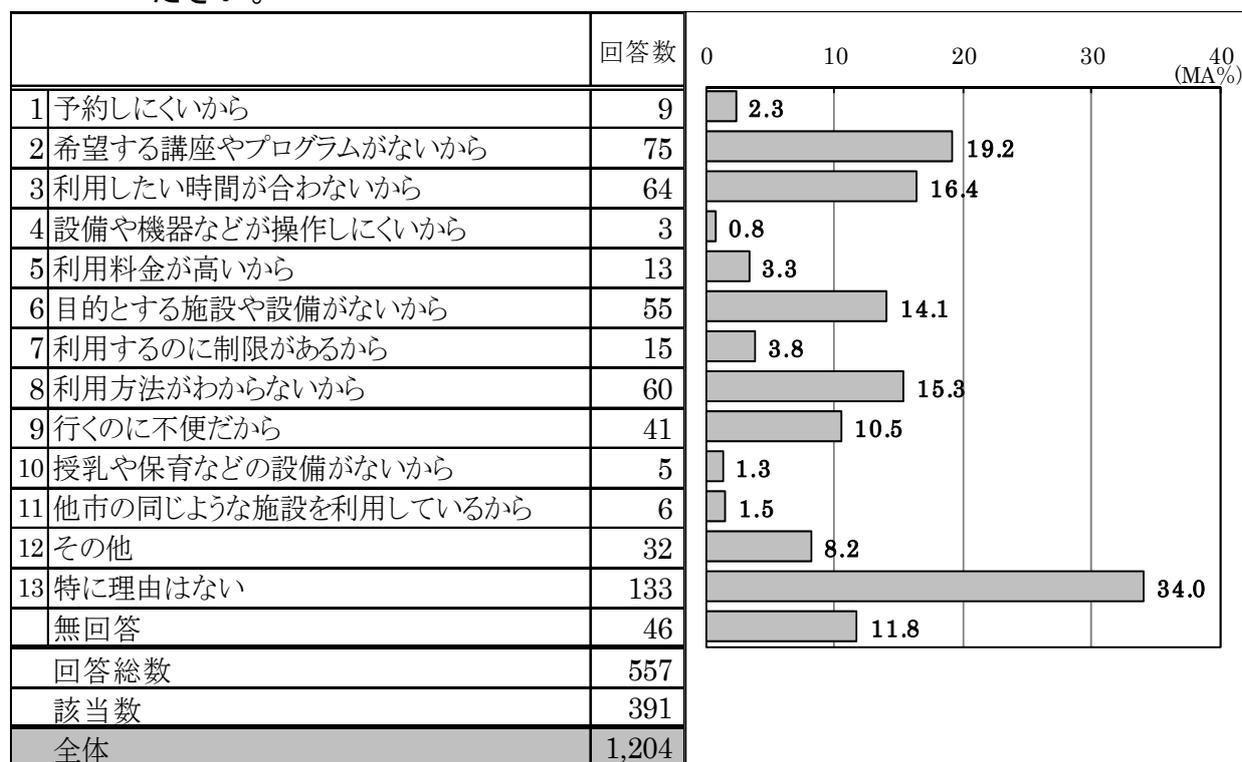
公共施設の利用に際して不便なこと・困っていること（複数回答）は、「特に困ったことがない」が 40.7%と最も多く、次いで「設備や機器が古く、使い勝手が悪いこと」が 17.6%となっている。

年齢別にみると、18～20 歳代は「夜間や早朝の利用ができないこと」（24.8%）、70 歳以上は「洋式トイレなどが少ない（ない）こと」（19.5%）の割合が多くなっている。

《年齢別 公共施設の利用で不便なこと・困っていること（上位 5 位）》

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体 【該当数=654】	特に困ったことはない 40.7%	設備等が古く、使い勝手が悪い 17.6%	駐車場・駐輪場が少ない 15.7%	洋式トイレなどが少ない 13.9%	夜間や早朝に利用できない 11.8%
18～20 歳代 【該当数=105】	特に困ったことはない 36.2%	夜間や早朝に利用できない 24.8%	設備等が古く、使い勝手が悪い 23.8%	希望する施設や設備がない 14.3%	洋式トイレなどが少ない 11.4%
30 歳代 【該当数=117】	特に困ったことはない 46.2%	設備等が古く、使い勝手が悪い 15.4%	駐車場・駐輪場が少ない 14.5%	洋式トイレなどが少ない／夜間や早朝に利用できない 12.0%	
40 歳代 【該当数=129】	特に困ったことはない 42.6%	駐車場・駐輪場が少ない 20.9%	設備等が古く、使い勝手が悪い 14.7%	その他 14.0%	洋式トイレなどが少ない 13.2%
50 歳代 【該当数=108】	特に困ったことはない 37.0%	設備等が古く、使い勝手が悪い／駐車場・駐輪場が少ない 24.1%	洋式トイレなどが少ない 16.7%	洋式トイレなどが少ない 16.7%	夜間や早朝に利用できない 12.0%
60 歳代 【該当数=87】	特に困ったことはない 40.2%	設備等が古く、使い勝手が悪い 16.1%	洋式トイレなどが少ない 13.8%	駐車場・駐輪場が少ない 11.5%	希望する施設や設備がない 9.2%
70 歳以上 【該当数=87】	特に困ったことはない 36.8%	洋式トイレなどが少ない 19.5%	設備等が古く、使い勝手が悪い 14.9%	駐車場・駐輪場が少ない 12.6%	希望者が多く予約がとれない／その他 4.6%

問 10-4 問 10 の「①～⑥」のいずれの施設も利用していない方にお聞きします。
 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



※その他の内容：介護や育児で時間がない（9）、仕事で忙しい（8）、体力的に難しい（6） など

公共施設を利用していない理由（複数回答）は、「特に理由はない」が 34.0%と最も多く、次いで「希望する講座やプログラムがないから」が 19.2%となっている。

年齢別にみると、30 歳代は「希望する講座やプログラムがないから」（28.9%）、50 歳代は「利用したい時間が合わないから」（32.0%）が最も多くなっている。

《年齢別 公共施設を利用しない理由（上位 5 位）》

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体 【該当数=391】	特に理由はない 34.0%	希望する講座等がない 19.2%	利用したい時間が合わない 16.4%	利用方法がわからない 15.3%	目的とする施設や設備がない 14.1%
18～20 歳代 【該当数=48】	特に理由はない 56.3%	希望する講座等がない／目的とする施設や設備がない／利用方法がわからない		12.5%	利用したい時間が合わない 10.4%
30 歳代 【該当数=83】	希望する講座等がない 28.9%	特に理由はない 22.9%	目的とする施設や設備がない 21.7%	利用方法がわからない 18.1%	利用したい時間が合わない 16.9%
40 歳代 【該当数=71】	特に理由はない 35.2%	希望する講座等がない／目的とする施設や設備がない		19.7%	利用したい時間が合わない 14.1%
50 歳代 【該当数=75】	利用したい時間が合わない 32.0%	特に理由はない 29.3%	希望する講座等がない 24.0%	利用方法がわからない／行くのに不便だから 14.7%	
60 歳代 【該当数=55】	特に理由はない 45.5%	利用方法がわからない 14.5%	希望する講座等がない 10.9%	目的とする施設や設備がない／行くのに不便だから 9.1%	
70 歳以上 【該当数=58】	特に理由はない 25.9%	利用方法がわからない 20.7%	利用したい時間が合わない 13.8%	希望する講座等がない 12.1%	行くのに不便だから 10.3%

問 10-5 問 10 の「①～⑥」のいずれの施設も利用していない方にお聞きします。利用していない一番の理由は何ですか。問 10-4 のもっとも近い番号 1 つをお書きください。

	回答数	0	10	20	30	40 (%)
1 予約しにくいから	1	0.3				
2 希望する講座やプログラムがないから	40	10.2				
3 利用したい時間が合わないから	35	9.0				
4 設備や機器などが操作しにくいから	2	0.5				
5 利用料金が高いから	4	1.0				
6 目的とする施設や設備がないから	26	6.6				
7 利用するのに制限があるから	2	0.5				
8 利用方法がわからないから	32	8.2				
9 行くのに不便だから	17	4.3				
10 授乳や保育などの設備がないから	0	0.0				
11 他市の同じような施設を利用しているから	2	0.5				
12 その他	24	6.1				
13 特に理由はない	91	23.3				
無回答	115	29.4				
該当数	391					

公共施設を利用していない一番の理由は、「特に理由はない」が 23.3%と最も多く、次いで「希望する講座やプログラムがないから」が 10.2%となっている。

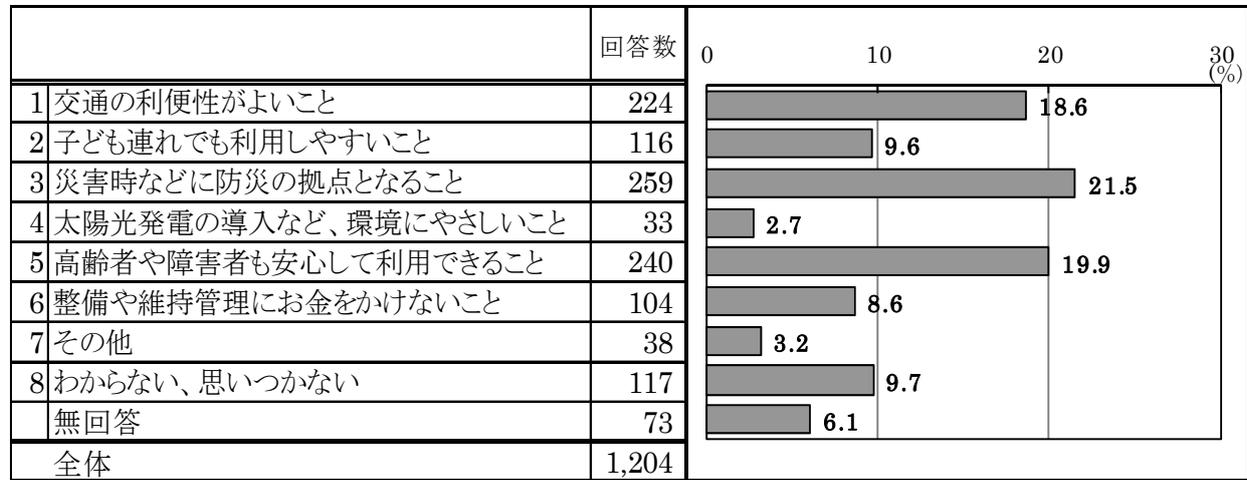
年齢別にみると、50 歳代は「利用したい時間が合わないから」(32.0%)、70 歳以上は「利用方法がわからないから」(13.8%) が最も多くなっている。

《年齢別 公共施設を利用しない一番の理由（上位 3 位）》

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体 【該当数=391】	特に理由はない 23.3%	希望する講座やプログラムがないから 10.2%	利用したい時間が合わないから 9.0%
18～20 歳代 【該当数=48】	特に理由はない 39.6%	目的とする施設や設備がないから/ 利用方法がわからないから	10.4%
30 歳代 【該当数=83】	特に理由はない 18.1%	希望する講座やプログラムがないから 15.7%	その他 12.0%
40 歳代 【該当数=71】	特に理由はない 28.2%	希望する講座やプログラムがないから 14.1%	目的とする施設や設備がないから 8.5%
50 歳代 【該当数=75】	利用したい時間が合わないから 24.0%	特に理由はない 22.7%	希望する講座やプログラムがないから 8.0%
60 歳代 【該当数=55】	特に理由はない 25.5%	希望する講座やプログラムがないから 10.9%	利用方法がわからないから 9.1%
70 歳以上 【該当数=58】	利用方法がわからないから 13.8%	特に理由はない 10.3%	利用したい時間が合わないから 5.2%

3) 新たな地域コミュニティ拠点施設についておたずねします

問 11 あなたは、新たな地域コミュニティ拠点施設の整備にあたって、どのようなことを優先すべきだと思いますか。もっとも重要と思うこと 1つに○をつけてください。

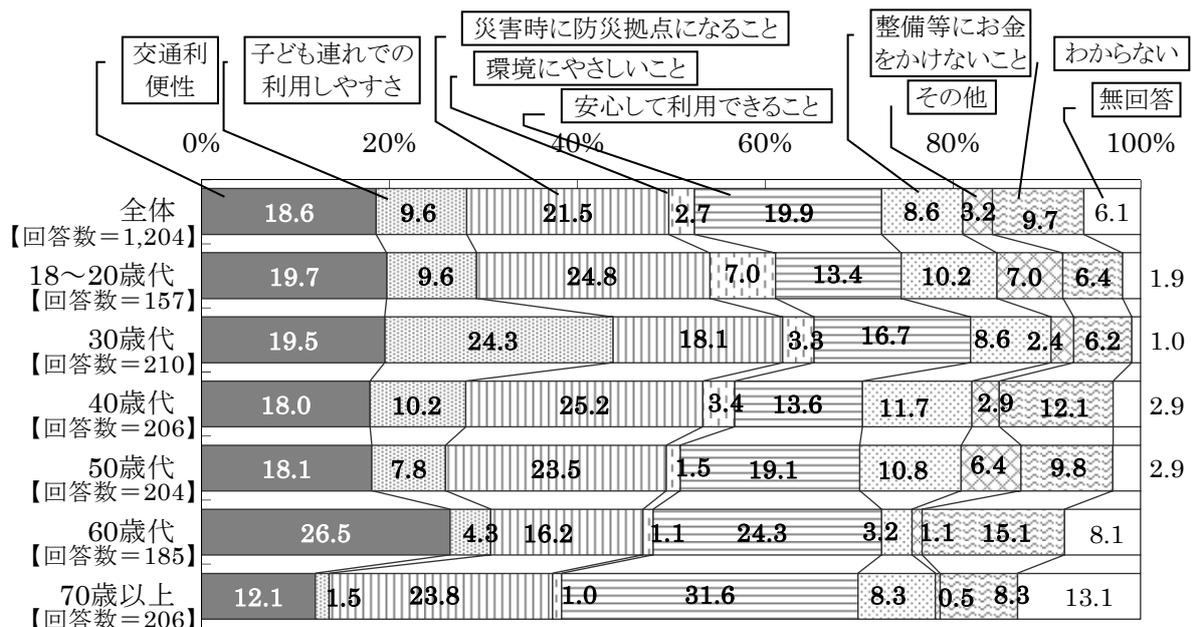


※その他の内容：既存施設で充分・不要 (6)、誰もが利用しやすいこと (5)、他市に誇れる立派な施設を (4)、現在の活動に支障がないこと (2) など

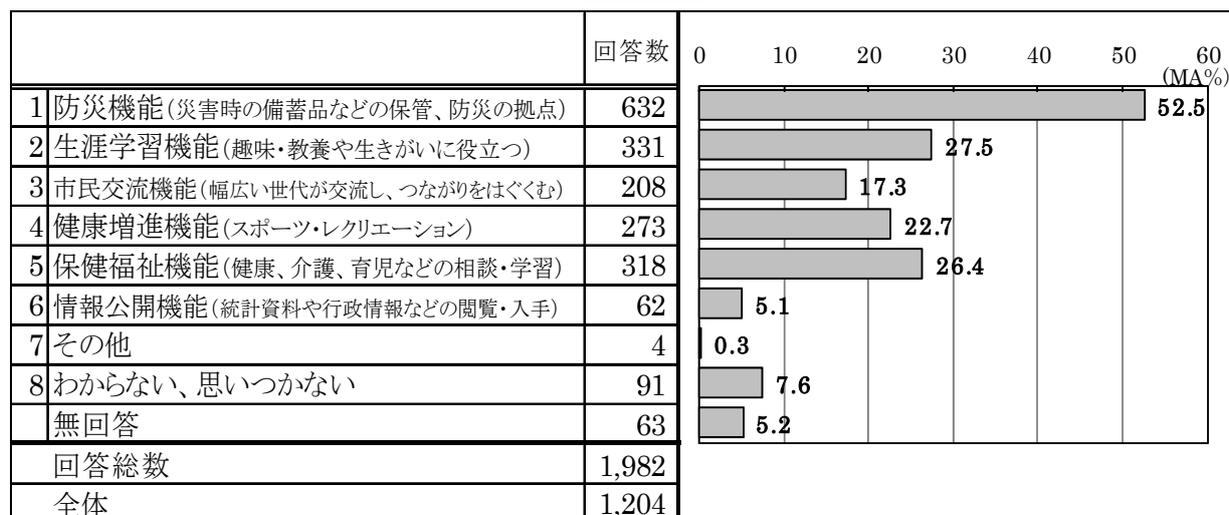
新たな地域コミュニティ拠点施設の整備にあたって優先すべきことは、「災害時などに防災の拠点となること」が21.5%と最も多く、次いで「高齢者や障害者も安心して利用できること」が19.9%、「交通の利便性がよいこと」が18.6%となっている。

年齢別にみると、30歳代は「子ども連れでも利用しやすいこと」(24.3%)、60歳代「交通の利便性がよいこと」(26.5%)、70歳以上は「高齢者や障害者も安心して利用できること」(31.6%)が最も多くなっている。

《年齢別 地域コミュニティ拠点施設の整備で優先すべきこと》



問 12 あなたは、新たな地域コミュニティ拠点施設にどのような機能が必要だと思いますか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。



※その他の内容：ワンストップの相談窓口（1）、防災以外不要（1） など

新たな地域コミュニティ拠点施設に必要な機能（複数回答）は、「(災害時の備蓄品などを保管したり、防災の拠点となる) 防災機能」が 52.5%と半数を超えており、次いで「(趣味・教養や生きがいに役立つ) 生涯学習機能」が 27.5%となっている。

年齢別にみると、18～20 歳代は、「(スポーツやレクリエーションを楽しめる) 健康増進機能」(33.1%)、30 歳代は「健康づくりや介護、子育てなどを気軽に相談・体験・学習できる) 保健福祉機能」(23.3%) が多くなっている。

《年齢別 新たな地域コミュニティ拠点施設の機能（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	防災機能 52.5%	生涯学習機能 27.5%	保健福祉機能 26.4%	健康増進機能 22.7%	市民交流機能 17.3%
18～20 歳代 【回答数=157】	防災機能 54.1%	健康増進機能 33.1%	生涯学習機能 29.3%	保健福祉機能 26.1%	市民交流機能 20.4%
30 歳代 【回答数=210】	防災機能 49.0%	保健福祉機能 23.3%	生涯学習機能 28.6%	健康増進機能 26.7%	市民交流機能 15.7%
40 歳代 【回答数=206】	防災機能 58.3%	生涯学習機能 28.2%	保健福祉機能 20.4%	健康増進機能 19.4%	市民交流機能 17.0%
50 歳代 【回答数=204】	防災機能 56.4%	生涯学習機能 29.9%	保健福祉機能 28.9%	市民交流機能 25.5%	健康増進機能 24.5%
60 歳代 【回答数=185】	防災機能 47.0%	生涯学習機能 30.8%	保健福祉機能 28.1%	市民交流機能 20.0%	健康増進機能 17.8%
70 歳以上 【回答数=206】	防災機能 51.9%	生涯学習機能 23.3%	保健福祉機能 21.4%	健康増進機能 18.4%	わからない、思いつかない 9.2%

問 13 あなたは、新たな地域コミュニティ拠点施設をどのように利用したいと考えますか。あてはまるもの3つまでに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40 (MA%)
1 グループや団体の会議や会合などで利用	127					
2 気軽に立ち寄って、地域の人などと交流	329					
3 趣味のサークル活動などで利用	302					
4 子どもを遊ばせたり、親同士で交流	159					
5 施設主催の行事やイベントに参加	244					
6 多くの人が参加しやすい行事などを行う	222					
7 趣味や教養に関する教室や講座に参加	382					
8 有償の教室や講座を開きたい	39					
9 NPO法人などの活動拠点として利用したい	44					
10 その他	13					
11 わからない、思いつかない	258					
無回答	85					
回答総数	2,204					
全体	1,204					

※その他の内容：自習や読書（4）、子どもが常時学ぶ・遊べる（2） など

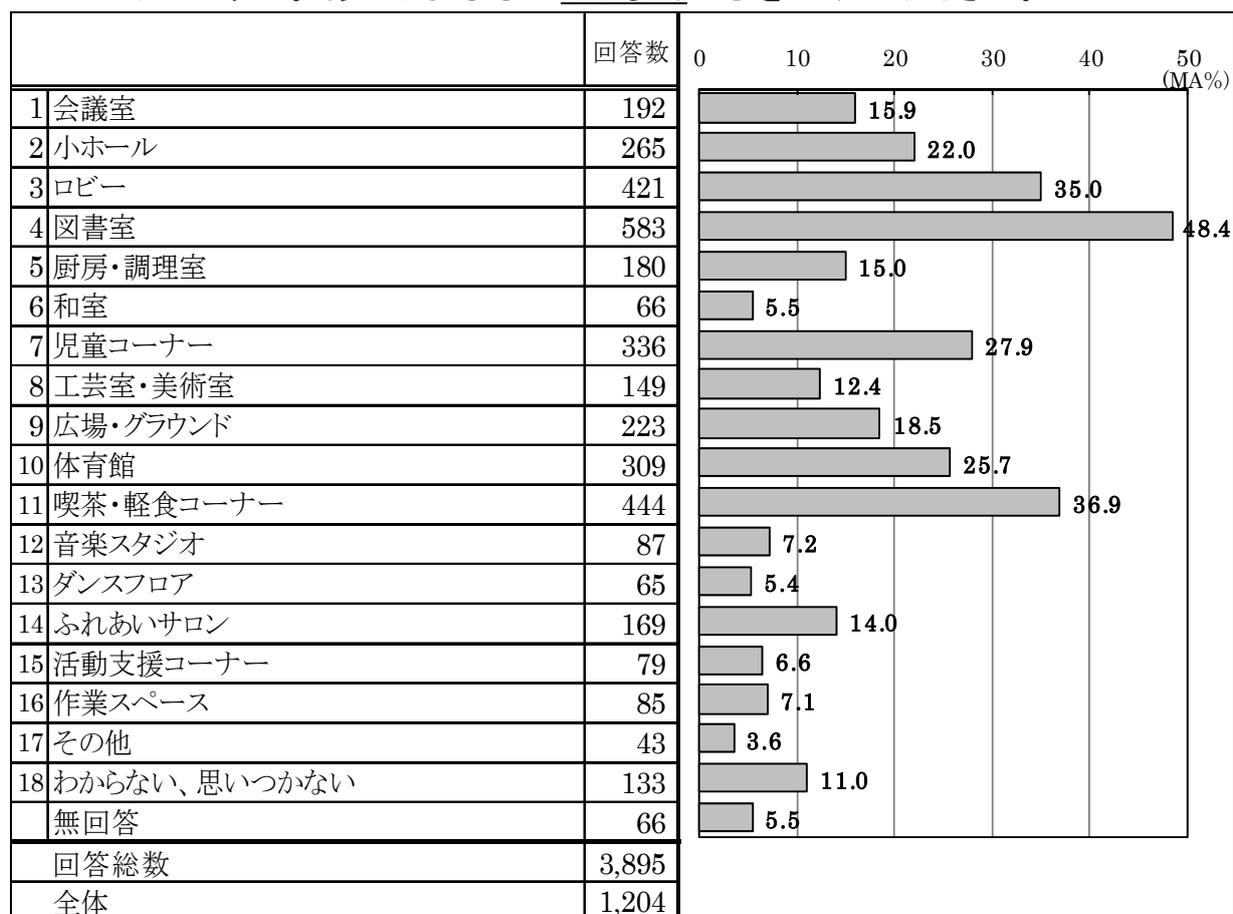
新たな地域コミュニティ拠点施設の利用方法（複数回答）は、「趣味や教養に関する教室や講座に参加したい」が31.7%と最も多く、次いで「気軽に立ち寄って、地域の人などと交流したい」が27.3%となっている。

年齢別にみると、30歳代は「子どもを遊ばせたり、親同士で交流したい」（34.8%）、70歳以上は「気軽に立ち寄って、地域の人などと交流したい」（32.5%）が多くなっている。

《年齢別 新たな地域コミュニティ拠点施設の利用方法（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	趣味や教養の教室等に参加 31.7%	気軽に立ち寄って、人と交流 27.3%	趣味のサークル活動などで利用 25.1%	わからない、思いつかない 21.4%	施設の行事やイベントに参加 20.3%
18～20歳代 【回答数=157】	趣味や教養の教室等に参加 34.4%	趣味のサークル活動などで利用 31.8%	気軽に立ち寄って、人と交流 26.8%	参加しやすい行事などを行う 24.8%	わからない、思いつかない 20.4%
30歳代 【回答数=210】	子どもを遊ばせたり、親同士で交流 34.8%	趣味や教養の教室等に参加 29.5%	わからない、思いつかない 23.3%	気軽に立ち寄って、人と交流 22.9%	施設の行事やイベントに参加 21.4%
40歳代 【回答数=206】	趣味や教養の教室等に参加 34.0%	わからない、思いつかない 26.2%	気軽に立ち寄って、人と交流 24.8%	趣味のサークル活動などで利用 18.0%	施設の行事やイベントに参加 17.5%
50歳代 【回答数=204】	趣味や教養の教室等に参加 40.7%	趣味のサークル活動などで利用 28.4%	気軽に立ち寄って、人と交流 25.5%	施設の行事やイベントに参加 24.5%	わからない、思いつかない/参加しやすい行事などを行う 18.1%
60歳代 【回答数=185】	趣味や教養の教室等に参加 32.4%	気軽に立ち寄って、人と交流 31.9%	趣味のサークル活動などで利用 31.4%	施設の行事やイベントに参加 23.2%	わからない、思いつかない 20.0%
70歳以上 【回答数=206】	気軽に立ち寄って、人と交流 32.5%	趣味のサークル活動などで利用 24.3%	趣味や教養の教室等に参加 23.8%	わからない、思いつかない 20.4%	参加しやすい行事などを行う 19.9%

問 14 あなたは、新たな地域コミュニティ拠点施設にどのような施設や設備がほしいですか。あてはまるもの5つまでに○をつけてください。



※その他の内容：プール（13）、自習スペース（4）、大ホール（2）、スポーツジム（2） など

新たな地域コミュニティ拠点施設に希望する設備や施設（複数回答）は、「図書室」（48.4%）、「喫茶・軽食コーナー」（36.9%）、「ロビー」（35.0%）となっている。

年齢別にみると、30歳代は「児童コーナー」（45.2%）、70歳以上は「ロビー」（40.3%）が多くなっている。

《年齢別 新たな地域コミュニティ拠点施設に希望する設備等（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	図書室 48.4%	喫茶・軽食コーナー 36.9%	ロビー 35.0%	児童コーナー 27.8%	体育館 25.7%
18～20歳代 【回答数=157】	図書室 60.5%	体育館 45.2%	喫茶・軽食コーナー 38.9%	ロビー 34.4%	広場・グラウンド 33.1%
30歳代 【回答数=210】	図書室 60.0%	児童コーナー 45.2%	喫茶・軽食コーナー 35.7%	ロビー 28.6%	体育館 28.1%
40歳代 【回答数=206】	図書室 50.0%	喫茶・軽食コーナー 33.5%	児童コーナー 32.0%	ロビー 31.6%	体育館 24.3%
50歳代 【回答数=204】	図書室 48.0%	喫茶・軽食コーナー 39.7%	ロビー 38.7%	児童コーナー 31.4%	体育館 28.4%
60歳代 【回答数=185】	図書室 44.3%	喫茶・軽食コーナー 37.8%	ロビー 36.8%	小ホール 24.3%	ふれあいサロン 20.5%
70歳以上 【回答数=206】	ロビー 40.3%	喫茶・軽食コーナー 37.4%	図書室 31.6%	小ホール 18.0%	厨房・調理室／ 体育館／わからない 15.5%

小学校区別にみると、三郷・梶は「喫茶・軽食コーナー」（53.6%、41.2%）、藤田・下島は「ロビー」（44.8%、43.9%）が多くなっている。

《小学校区別 新たな地域コミュニティ拠点施設に希望する設備等（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	図書室 48.4%	喫茶・軽食コーナー 36.9%	ロビー 35.0%	児童コーナー 27.8%	体育館 25.7%
守口 【回答数=116】	図書室 49.1%	ロビー 37.1%	喫茶・軽食コーナー 34.5%	児童コーナー 31.9%	体育館 29.3%
滝井 【回答数=64】	図書室 53.1%	ロビー 39.1%	喫茶・軽食コーナー 35.9%	児童コーナー 34.4%	体育館 26.6%
三郷 【回答数=56】	喫茶・軽食コーナー 53.6%	図書室 50.0%	ロビー 41.1%	体育館 37.5%	児童コーナー 32.1%
寺方 【回答数=65】	図書室 55.4%	喫茶・軽食コーナー 35.4%	体育館／ロビー 29.2%		児童コーナー 24.6%
橋波 【回答数=75】	図書室 54.7%	喫茶・軽食コーナー 45.3%	ロビー 44.0%	小ホール 26.7%	児童コーナー 25.3%
春日 【回答数=68】	図書室 64.7%	児童コーナー 32.4%	小ホール／体育館 29.4%		ロビー／広場・グラウンド／喫茶・軽食コーナー 20.6%
庭窪 【回答数=69】	図書室 53.6%	ロビー 36.2%	喫茶・軽食コーナー 33.3%	小ホール／体育館 30.4%	
八雲 【回答数=79】	図書室 46.8%	喫茶・軽食コーナー 43.0%	ロビー 38.0%	児童コーナー 24.1%	体育館 21.5%
東 【回答数=48】	図書室 56.3%	ロビー 41.7%	児童コーナー 37.5%	喫茶・軽食コーナー 33.3%	広場・グラウンド／体育館 27.1%
錦 【回答数=69】	図書室 52.2%	喫茶・軽食コーナー 47.8%	体育館 33.3%	児童コーナー 31.9%	小ホール 21.7%
南 【回答数=47】	図書室 48.9%	児童コーナー 34.0%	ロビー 31.9%	喫茶・軽食コーナー 27.7%	ふれあいサロン 25.5%
金田 【回答数=58】	図書室 37.9%	喫茶・軽食コーナー 36.2%	ロビー 34.5%	小ホール 29.3%	体育館 24.1%
梶 【回答数=51】	喫茶・軽食コーナー 41.2%	ロビー 35.3%	図書室 29.4%	厨房・調理室 21.6%	小ホール／児童コーナー／広場・グラウンド／体育館 19.6%
藤田 【回答数=58】	ロビー 44.8%	喫茶・軽食コーナー 39.7%	図書室 37.9%	広場・グラウンド／体育館 24.1%	
大久保 【回答数=68】	図書室 44.1%	喫茶・軽食コーナー 38.2%	ロビー 25.0%	体育館 22.1%	児童コーナー 17.6%
八雲東 【回答数=49】	図書室 49.0%	児童コーナー 42.9%	ロビー 32.7%	体育館／喫茶・軽食コーナー 30.6%	
佐太 【回答数=56】	図書室 55.4%	ロビー 35.7%	児童コーナー／喫茶・軽食コーナー 33.9%		小ホール／工芸室・美術室 21.4%
下島 【回答数=57】	ロビー 43.9%	喫茶・軽食コーナー 36.8%	図書室 33.3%	児童コーナー 28.1%	体育館／小ホール 21.1%

問 15 あなたは、新たな地域コミュニティ拠点施設の運営に関して、特にどのようなことに配慮することが必要と思いますか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)
1 親しみやすく、気軽に立ち寄ることができること	559	46.4					
2 制約なく、誰もが気軽に使えること	302	25.1					
3 利用料金が安いこと	305	25.3					
4 利用の手続きがしやすいこと	169	14.0					
5 抽選制などの方法を採用すること	20	1.7					
6 地域活動や行政情報などが手軽に入手できること	76	6.3					
7 地域のことを気軽に相談できる窓口があること	120	10.0					
8 魅力的な講座やイベントなどが豊富であること	398	33.1					
9 その他	14	1.2					
10 わからない、思いつかない	96	8.0					
無回答	63	5.2					
回答総数	2,122						
全体	1,204						

※その他の内容：近くにあること（3） など

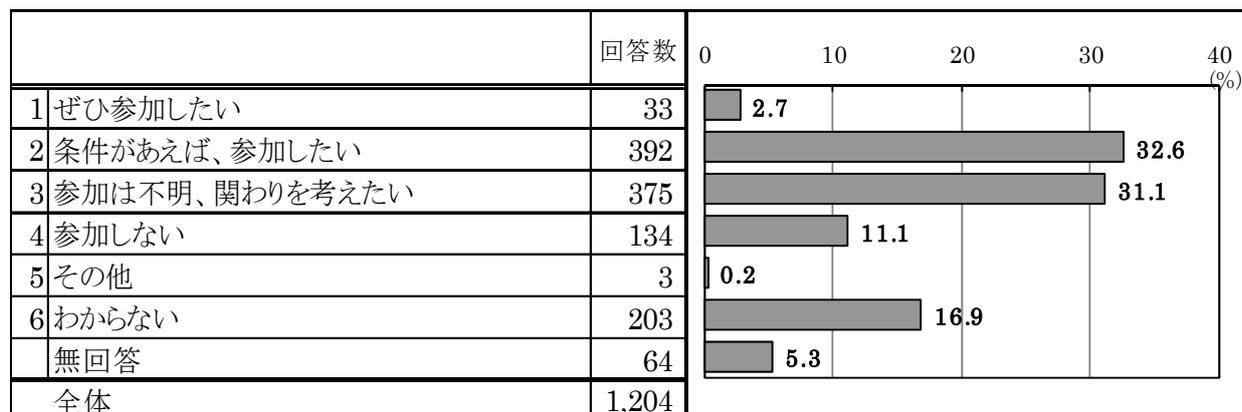
新たな地域コミュニティ拠点施設の運営で配慮すべきこと（複数回答）は、「親しみやすく、気軽に立ち寄ることができること」が46.4%と最も多く、次いで「魅力的な講座やイベントなどが豊富であること」が33.1%となっている。

年齢別にみると、30歳代は「利用料金が安いこと」（37.1%）が多くなっている。

《年齢別 新たな地域コミュニティ拠点施設の運営の配慮事項（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=1,204】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 46.4%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 33.1%	利用料金が安 いこと 25.3%	制約なく、誰も が気軽に使え る 25.1%	利用の手続き がしやすいこと 14.0%
18～20歳代 【回答数=157】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 45.9%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 29.3%	利用料金が安 いこと 34.4%	制約なく、誰も が気軽に使え る 28.7%	利用の手続き がしやすいこと 25.5%
30歳代 【回答数=210】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 48.6%	利用料金が安 いこと 37.1%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 33.3%	制約なく、誰も が気軽に使え る 22.4%	利用の手続き がしやすいこと 20.5%
40歳代 【回答数=206】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 42.2%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 35.9%	利用料金が安 いこと 29.1%	制約なく、誰も が気軽に使え る 18.4%	利用の手続き がしやすいこと 17.5%
50歳代 【回答数=204】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 49.0%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 37.7%	制約なく、誰も が気軽に使え る 28.9%	利用料金が安 いこと 23.5%	利用の手続き がしやすいこと 13.7%
60歳代 【回答数=185】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 47.0%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 36.8%	制約なく、誰も が気軽に使え る 24.3%	利用料金が安 いこと 18.4%	わからない、 思いつかない 10.8%
70歳以上 【回答数=206】	親しみやすく、 気軽に立ち寄 ることができる 52.4%	制約なく、誰も が気軽に使え る 31.6%	魅力的な講座 やイベントなど が豊富にある 29.6%	利用料金が安 いこと 14.6%	わからない、 思いつかない 11.7%

問 16 あなたは、新たな地域コミュニティ拠点施設において、事業やイベントの企画・運営などを市民が主体となっていくことになった場合、参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

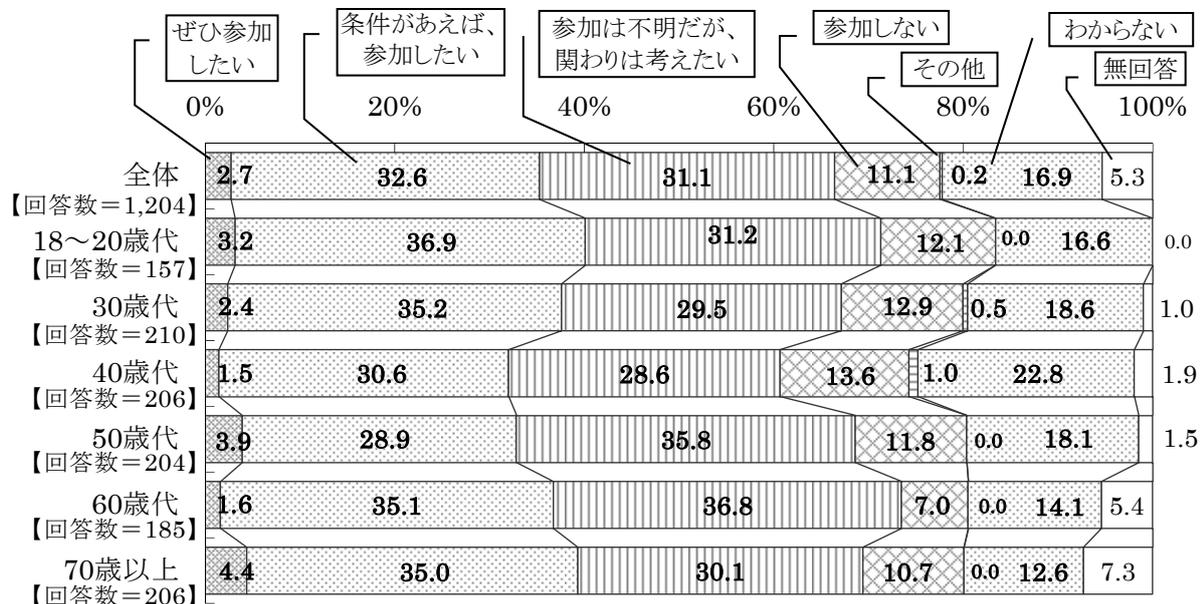


※その他の内容：内容による(2) など

新たな地域コミュニティ拠点施設で事業や企画やイベントの企画・運営に市民が主体となっていく場合の参加意向は、「条件があれば、参加したい」が32.6%、「参加は不明だが、どのような関わりができるか考えたい」が31.1%となっており、「ぜひ参加したい」(2.7%)と合わせ、『運営等への参加意向』があるのは、66.4%となっている。

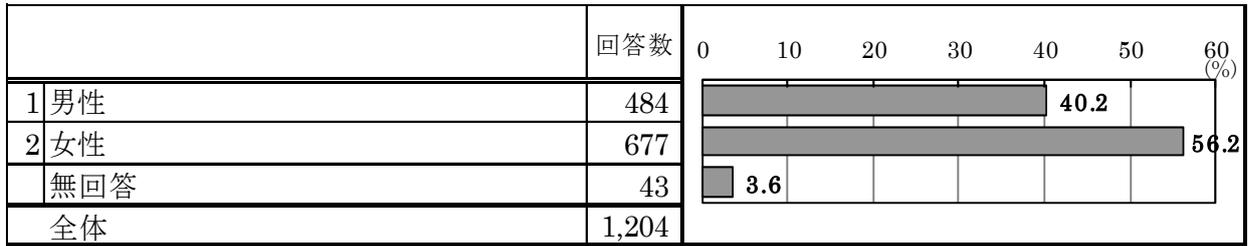
年齢別にみると、40歳代と30歳代は「参加しない」(13.6%、12.9%)が多くなっている。

《年齢別 新たな地域コミュニティ拠点施設の運営への市民参加》



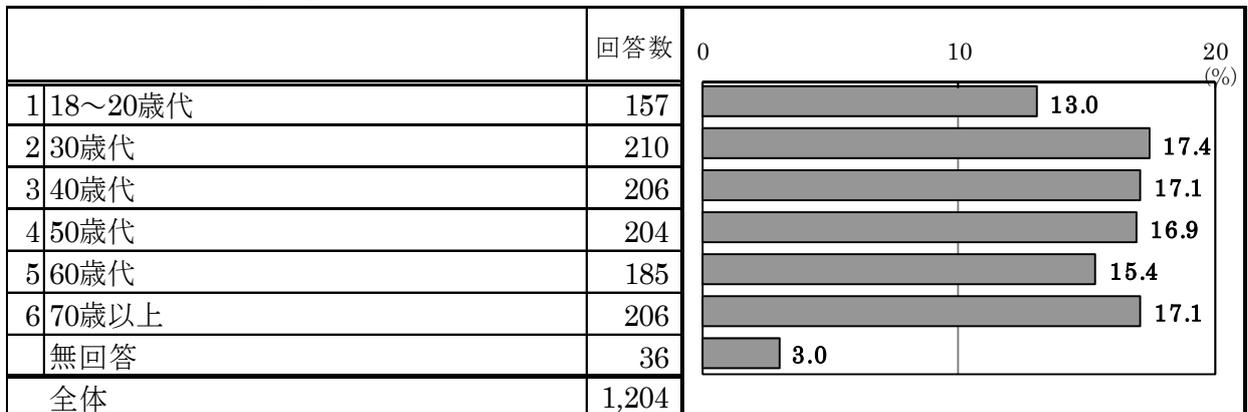
4) あなたご自身のことについておたずねします

F1 あなたの性別について、どちらかに○をつけてください。



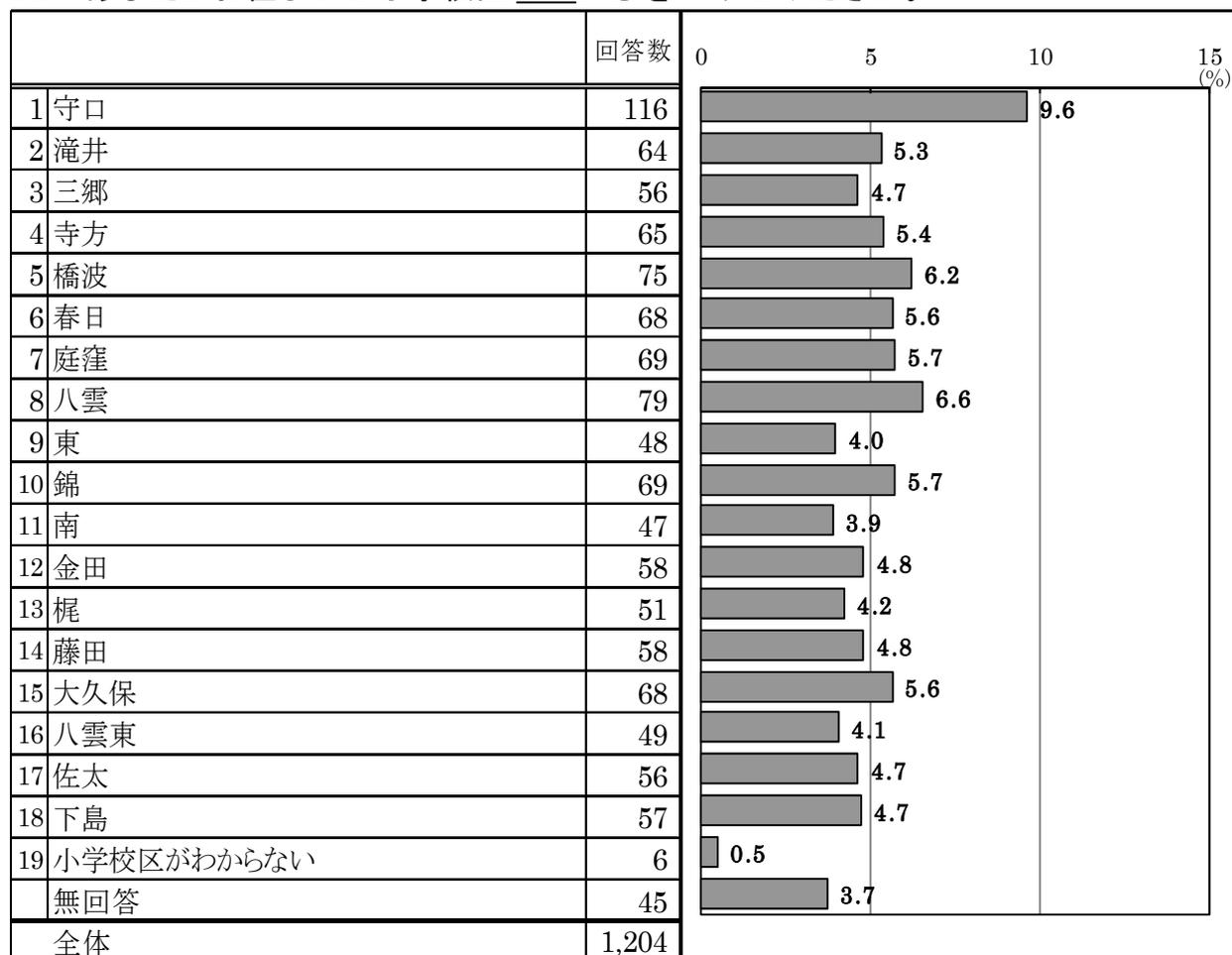
回答者の性別は、「男性」が 40.2%、「女性」が 56.2%となっている。

F2 平成 25 年 7 月 1 日現在のあなたの年齢について、あてはまるもの 1つに○をつけてください。



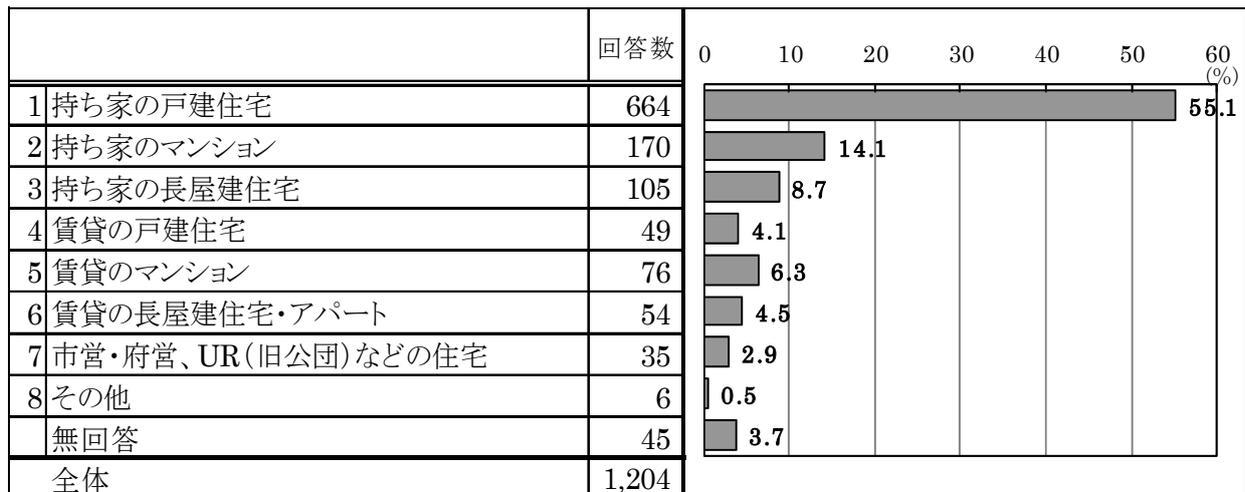
回答者の年齢は、「30歳代」が 17.4%、「30歳代」と「70歳以上」が 17.1%、「50歳代」が 16.9%、「60歳代」が 15.4%、「18～20歳代」が 13.0%となっている。

F3 あなたがお住まいの小学校区 1つに○をつけてください。



回答者の小学校区は、「守口」が 9.6%、次いで「八雲」が 6.6%、「橋波」が 6.2%などとなっている。

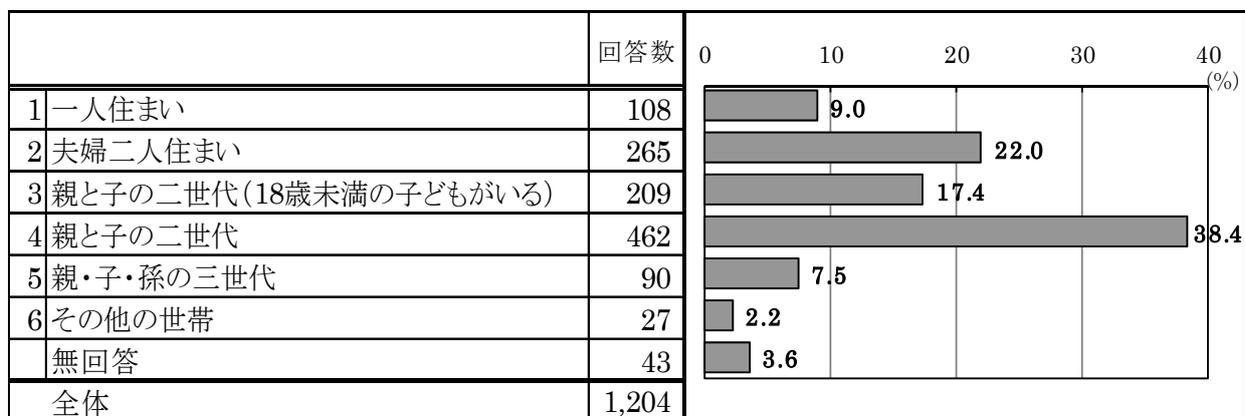
F4 あなたの現在のお住まいの種類は何ですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。



※その他の内容：社宅・寮（2） など

回答者の住まいの種類は、「持ち家の戸建て住宅」が 55.1%、次いで「持ち家のマンション」が 14.1%などとなっている。

F5 あなたと同居されているご家族の構成について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

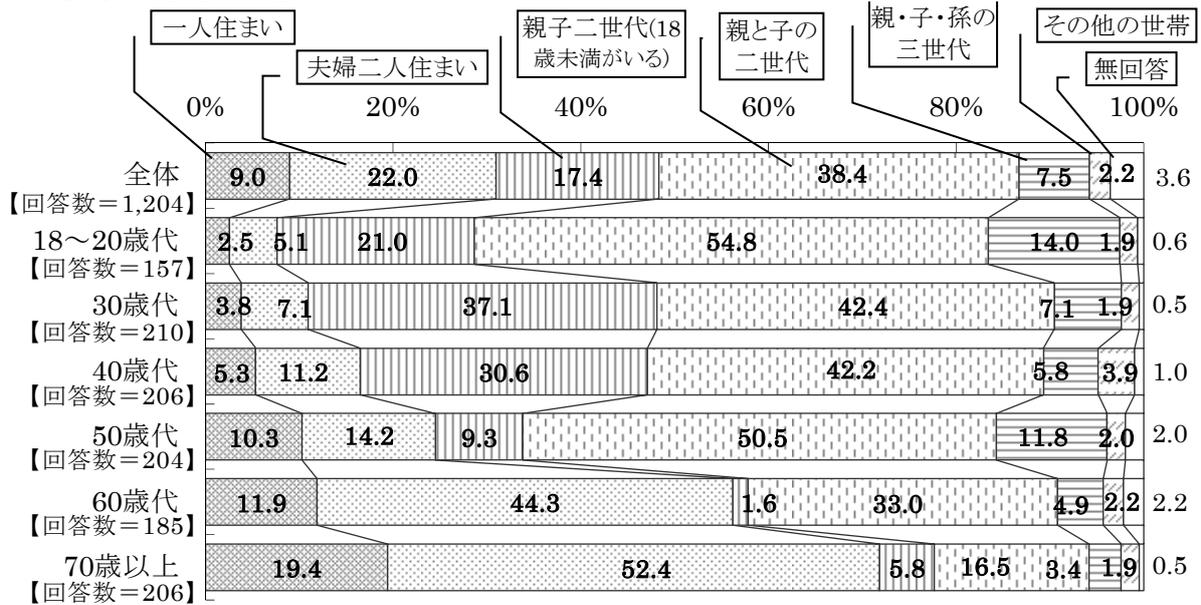


※その他の内容：兄弟姉妹（8）、四世代（1） など

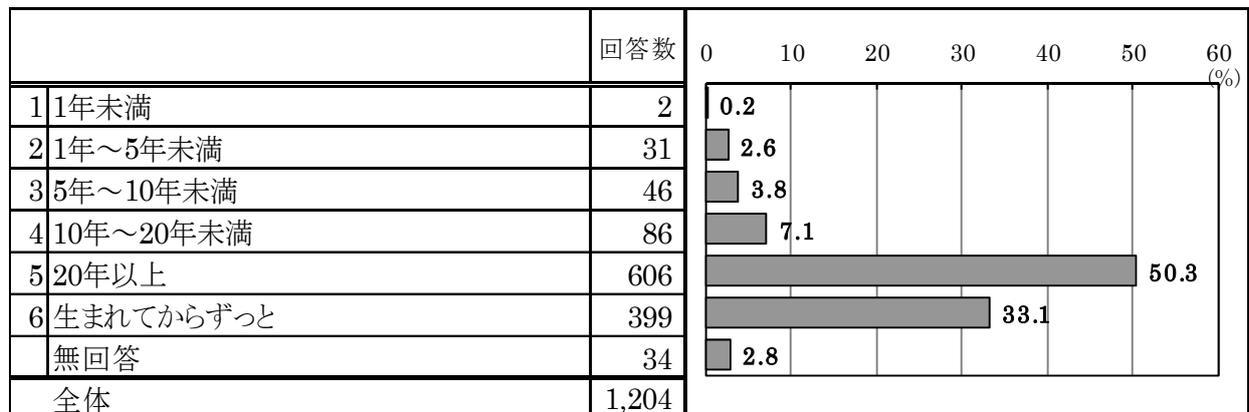
回答者の家族構成は、「親と子の二世帯」が 38.4%であり「(18 歳未満の子がいる) 親と子の二世帯」(17.4%) と合わせると 55.8%となっている。また、「夫婦二人住まい」が 22.0%、「一人住まい」が 9.0%、「親・子・孫の三世帯」が 7.5%となっている。

年齢別にみると、70 歳以上と 60 歳代は「夫婦二人住まい」(52.4%、44.3%) の割合が多く、70 歳以上は「一人住まい」が 19.4%となっている。

《年齢別 家族の構成》



F6 あなたは、守口市に通算して何年ぐらいお住まいですか。（生まれてからずっとお住まいの方は、年数は必要ありません。）あてはまるもの 1 つに○をつけてください。



本市の通算居住年数は、「20年以上」が50.3%と半数を超えており、次いで「生まれてからずっと」が33.1%となっている。

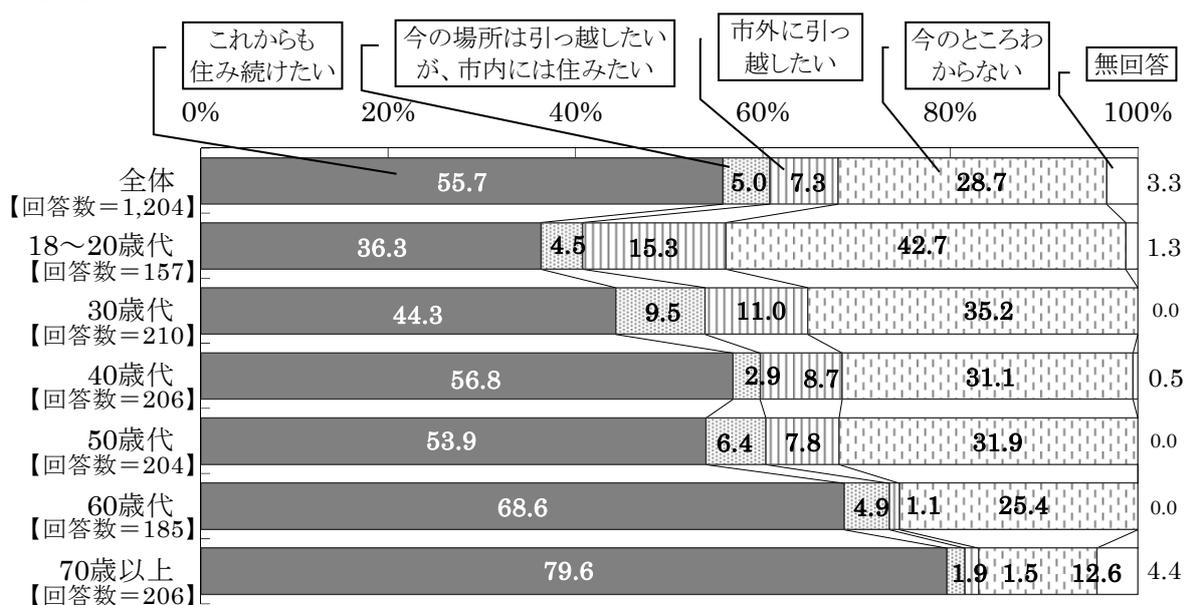
F7 あなたは、これからも守口市に住みたいとお考えですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

	回答数	0	10	20	30	40	50	60 (%)
1 これからも住み続けたい	671	55.7						
2 今の場所は引っ越したいが、市内には住みたい	60	5.0						
3 市外に引っ越したい	88	7.3						
4 今のところわからない	345	28.7						
無回答	40	3.3						
全体	1,204							

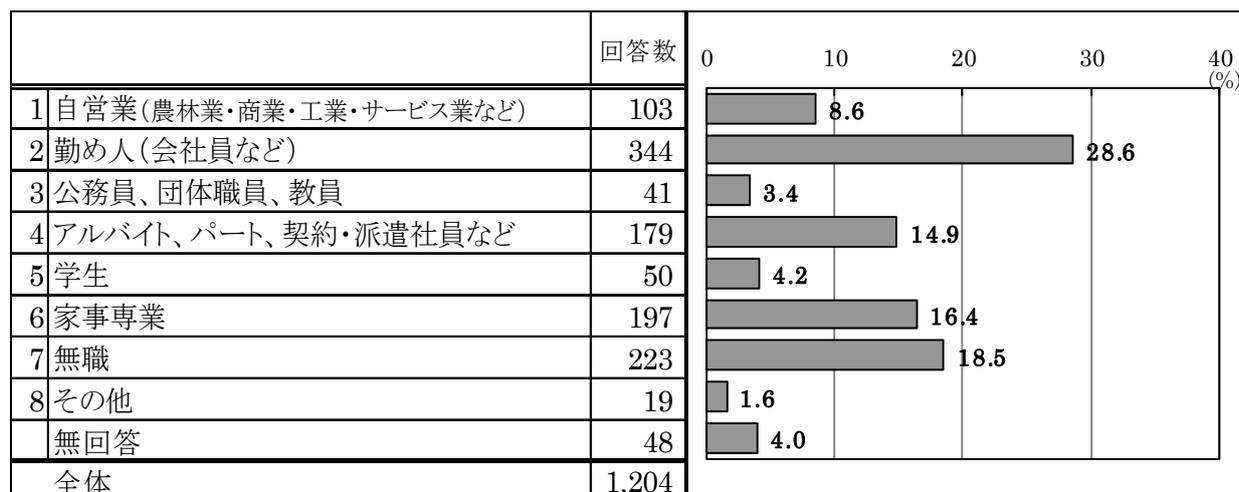
本市での定住意向は、「これからも住み続けたい」が 55.7%と半数を超えており、「今の場所は引っ越したいが、市内には住みたい」(5.0%)を合わせ、『本市に住みたい』は 60.7%となっている。また、「市外に引っ越したい」は 28.7%となっている。

年齢別にみると、18～20歳代と30歳代は「今のところわからない」(42.7%、35.2%)が多くなっている。

《年齢別 定住意向》



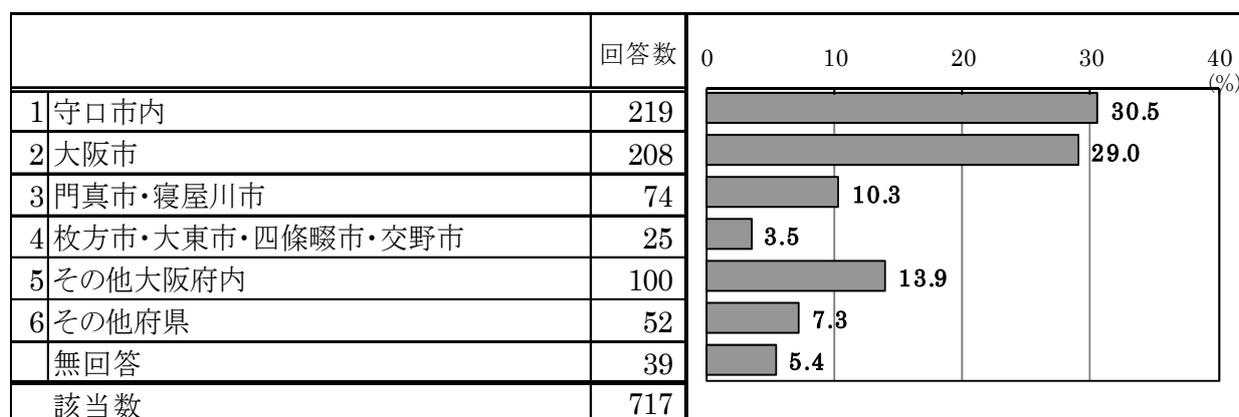
F8 あなたの職業について、あてはまるもの1つに○をつけてください。



※その他の内容：自由業（5）、年金生活（3）、家業手伝い（2）、NPO職員（2） など

回答者の職業は、「(会社員など) 勤め人」が28.6%、「無職」が18.5%、「家事専業」が16.4%、「アルバイト、パート、契約・派遣社員など」が14.9%となっている。

F8-1 通勤・通学または事業を営んでいる主な場所はどこですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



「勤め人」などでの通勤・通学先は、「守口市内」が30.5%であり、次いで「大阪市」が29.0%となっている。